

平成22年度

第56回福島県高等学校
体育大会実施要項

第47回福島県高等学校定時制・通信制
体育大会実施要項



福島県高等学校体育連盟

〔 1 〕 総 則

1 . 開 催 趣 旨

高等学校教育の一環として、高等学校生徒に広くスポーツ実践機会を与え技術の向上とアマチュア・スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な高等学校生徒を育成し、広く相互の親睦を図る。

2 . 開 催 の 基 本 方 針

- (1) 大会開催の趣旨に基づき、高等学校生徒の大会にふさわしく、質実剛健で明朗な大会とする。
- (2) 全国高等学校総合体育大会及び東北高等学校選手権大会の福島県予選会とする。
- (3) 各競技は、できるだけ同一の会期に行うよう努め、期間は2日以内を原則とする。ただし、やむを得ず延長するときは2.5日を越えないこと。
- (4) 地区大会、県大会を充実し、競技運営及び競技力の向上を図る。

3 . 主 催

福島県高等学校体育連盟

4 . 共 催

福島県教育委員会・(財)福島県体育協会・福島市教育委員会・二本松市教育委員会・郡山市教育委員会
白河市教育委員会・会津若松市教育委員会・喜多方市教育委員会・南相馬市教育委員会・いわき市教育委員会
石川町教育委員会・三春町教育委員会・棚倉町教育委員会・猪苗代町教育委員会・南会津町教育委員会
大熊町教育委員会・富岡町教育委員会・西郷村教育委員会・泉崎村教育委員会・檜枝岐村教育委員会

5 . 後 援

福島市・二本松市・郡山市・須賀川市・須賀川市教育委員会・白河市・会津若松市・喜多方市・南相馬市
いわき市・石川町・三春町・棚倉町・猪苗代町・南会津町・大熊町・富岡町・西郷村・泉崎村・檜枝岐村

6 . 競 技 会 場 地 の 選 定

相双地区を開会式会場とし、県内5地区で実施する。

7 . 大 会 開 催 日 ・ 種 目 及 び 会 場 等

- | | | | |
|-----------|--------------|-----|---------------------------|
| (1) 開 会 式 | 平成22年6月4日(金) | 時 間 | 14:00～ |
| | | 会 場 | 南相馬市民文化会館「ゆめはっと」 |
| | | | 〒975-0008 南相馬市原町区本町2-28-1 |
| | | | TEL 0244-25-2761 (代) |

(2) 競技日程・種目会場

開催地区	No.	種目名	日 程			会 場	
			6/5(土)	6/6(日)	6/7(月)		
北 県	1	卓 球	○	○	□	福島体育館	
	2	ハンドボール	○	○	□	あづま総合体育館 橘高校 福島商業高校	
	3	水泳 競 泳	6月25日(金)～27日(日)			福島中央市民プール	
	4	弓 道	○	○	□	福島明成高校弓道場	
	5	登 山	6月2日(水)～5日(土)			吾妻連峰(福島市)	
	6	フェンシング	○	□		福島商業高校	
	7	カヌー競技	○			二本松市阿武隈漕艇場	
	8	ライフル射撃	5月30日(日)			二本松市総合射撃場	
南 県	9	陸 上 競 技	5月28日(金)～31日(月)			開成山陸上競技場	
	10	テ ニ ス	○	○	□	郡山庭球場 牡丹台庭球場	
	11	ソフトボール	○	○	□	男子 石川町民グラウンド 女子 東風の台運動公園	
	12	水泳 飛 込	7月7日(水)			郡山カルチャーパークプール	
	13	空 手 道	○	□		清陵情報高校	
	14	自転車競技(トラック)	6月4日(金)～5日(土)			泉崎国際サイクルスタジアム	
		自転車競技(ロード)		○		西郷村小田倉台上の周回コース	
	15	ウエイトリフティング	○	□		田村高校	
16	ホ ッ ケ ー	○			ルネサンス棚倉人工芝多目的広場		
17	スケート	スピード	12月10日(金)			磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場	
		フィギュア	11月28日(日)			磐梯熱海アイスアリーナ	
18	アーチェリー	○			三春町貝山多目的広場		
会 津	19	バスケットボール	○	○	□	あいづ総合体育館 会津・会津学鳳・葵高校	
	20	ソフトテニス	○	○	□	会津総合運動公園テニスコート	
	21	相 撲	○	□		会津農林高校	
	22	体操	体操競技	○	□		鶴ヶ城体育館
			新体操	○	□		男子：鶴ヶ城体育館 女子：河東総合体育館
	23	ボ ー ト	○	□		福島県営荻野漕艇場	
	24	ボクシング	○	□		会津工業高校	
	25	レスリング	○	□		田島高校	
26	ス キ ー	23年1月13日(木)～15日(土)			アルペン：だいくらスキー場 クラシク：七入公認距離コース		
27	なぎなた		○		会津学鳳高校		
28	駅伝競走	10月22日(金)			猪苗代町駅伝コース		
い わ き	29	バレーボール	○	○	□	磐城・磐城桜が丘・平商業・平工業・いわき光洋高校	
	30	サ ッ カ ー	5月29日(土)～5月31日(月)			21世紀の森公園いわきグリーンフィールド・多目的広場	
			6月5日(土)			いわき明星大学 いわき陸上競技場 市内高校	
	31	ラグビーフットボール	10月23日(土)・24日(日)・30日(土)11月6日(土)			21世紀の森公園いわきグリーンフィールド・多目的広場	
	32	剣 道	○	○	□	いわき市総合体育館	
33	ヨ ッ ト	5月29日(土)～30日(日)			いわきサンマリーナ		
相 双	34	サ ッ カ ー	5月29日(土)～30日(日)			富岡高校(女子)	
	35	バドミントン	○	○	□	大熊町総合スポーツセンター	
	36	柔 道	○	○	□	南相馬市スポーツセンター	
	37	馬 術	5月29日(土)～30日(日)			南相馬市馬事公苑	
38	軟式野球	7月10日(土)～12日(月)			南相馬市野球場		
特殊専門部	定時制通信制	6月12日(土)～13日(日)			郡山市総合体育館 郡山市庭球場 ふるさとの森スポーツパーク軟式野球場 郡山萌世高校		

○一日 □半日

地区大会期日 平成22年5月8日(土)・9日(日)・10日(月)
参加申込・宿泊申込〆切日 平成22年5月19日(水)必着

8. 競技方法

- (1) 競技は原則として種目別学校対抗とする。
- (2) 競技は各種目の全国高等学校総合体育大会ならびに東北高等学校選手権大会の予選とする。

9. 参加資格

- (1) 全国高等学校総合体育大会開催基準要項に準ずる。
- (2) 福島県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。
- (3) 年齢は1991年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成は全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、所属高等学校長の承認があればこの限りではない。
- (6) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) 地区大会において参加料(1人900円)を納入した者。ただし、地区大会を開催しない種目については、県大会参加申込みと同時に参加料(1人900円)を各地区会長あて納入した者。
- (8) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (9) その他、福島県高等学校体育連盟に定められた参加資格を有すること。
- (10) 一条校以外の各種専修学校等の参加資格の特例
ア (2)に定められた生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、福島県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、次に定める規定に従い大会参加を認める。
 - (ア) 大会参加を認める条件
 - a 福島県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - b 参加を希望する該当校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - c 各学校にあつては、福島県高等学校体育大会の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - d 各学校にあつては、部活動が教育の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均等を失っていない、運営が適切であること。
 - (イ) 大会参加に際し守るべき条件
 - a 福島県高等学校体育大会開催要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - b 大会参加に際しては、責任ある教職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて損害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - c (3)については、学年の区分を設けない課程に在籍生徒の出場は同一競技3回限りとする。

10. 大会事務局及び記録報道本部

県・地区	住所	電話番号	FAX番号
県事務局	〒960-8002 福島市森合町5-72 福島高校内	024-531-3890	024-536-3004 E-mail fukushimakt@purple.plala.or.jp
記録報道本部	同上	特設電話設置	特設FAX設置
県北地区	〒960-0111 福島市丸子字辰之尾1 福島商業高校内	(学校) 024-553-3451	(学校) 024-554-1589
県南地区	〒963-8017 郡山市長者2丁目3-3 安積黎明高校内	(学校) 024-932-0443	(学校) 024-932-1695
会津地区	〒965-8570 会津若松市一箕町 大字八幡字八幡1-1 会津学鳳高校内	(学校) 0242-22-3491	(学校) 0242-22-3521
いわき地区	〒970-8026 いわき市平字桜町5 磐城桜が丘高校内	(学校) 0246-25-9101	(学校) 0246-21-7567
相双地区	〒975-0014 南相馬市原町区西町3丁目380 第56回福島県高等学校体育大会事務局 原町高校内	(学校) 0244-23-6196 (事務局) 0244-26-3775	(学校) 0244-23-7909 (事務局) 0244-26-3776

11. 参加申込み

- (1) 参加資格を得たチーム・個人は、所属学校長の承認を得て、それぞれの種目に定められた様式により申し込むこと。
- (2) 申込方法 各種目専門部で定められた方法により、種目申込み先あて申し込むこと。
- (3) 申込期限 平成22年5月19日（水）とする。特別種目は専門部の指示による。

12. 大会参加料

- (1) 地区大会に参加する者及び地区大会を開催しない種目に参加する者は、参加申込者全員参加料1人900円を5月7日（金）まで当該地区会長に納入すること。
- (2) 参加料の納入方法は、所定の用紙を使用し、学校ごとにとりまとめて、当該地区会長あて納入すること。
- (3) 水泳、ラグビーフットボール、駅伝競走、スキー、スケート、については県大会参加申込みと同様に県専門委員長がとりまとめて、県高体連事務局あて納入すること。

13. 宿泊申込み（福島県旅館ホテル生活衛生同業組合 福島県スポーツ団体等標準宿泊料金要項による）

- (1) 宿泊申込みは、申込用紙（別紙1）に必要事項を記入のうえ、学校ごとにとりまとめ、該当種目の開催地区大会事務局あて申し込むこと。申込〆切 平成22年5月19日（水）必着厳守
- (2) 宿泊申込みは、当該地区大会事務局に申し込むことを原則とする。旅館側と直接交渉し手続きをすることは、絶対避けること。
- (3) 統一開催種目以外は、当該種目専門部で取り扱うこととする。
種目専門部で取り扱う競技種目は陸上競技、サッカー、自転車競技、軟式野球、登山、水泳、馬術、ヨット、ライフル射撃、駅伝競走、ラグビーフットボール、スキー、スケート、定時制・通信制とする。
- (4) 宿泊料は、1泊2食付選手6,090円、一般・監督6,825円とする。

14. 違約金について

- (1) 第1日目の宿泊の当日にキャンセルした場合のキャンセル料金は、100%とする。
- (2) 宿泊予約のキャンセルは、宿泊日の前日までとする。ただし、2泊目以降のキャンセルについては、当日の午後2時までに連絡がなく宿泊しなかった場合に、違約金として宿泊料金の80%を支払うものとする。

15. 表 彰

原則として、各種目とも1位から3位まで入賞した団体及び個人に賞状を授与する。

16. 開 会 式

各学校に配布する「開会式要項」に基づいて行う。

17. 開 始 式

各種目別開始式要項による。

18. 閉 会 式

各種目別閉会式要項による。

19. 応 急 処 置 等

競技中における選手の負傷事故については、原則として主催者において応急の処置をするが、その後の責任は、主催者側では負わないものとする。

20. 傷 病 等 見 舞 金

- (1) 地区予選会・県大会等の競技活動中（開・閉会式を含む）の傷病等については、福島県高等学校体育連盟傷病等見舞金規定により手続きを行うこと。
- (2) 傷病等報告書(別紙2)に、必要事項を記入し、所属長印を押印のうえ、当該地区高等学校体育連盟会長あて提出する。
- (3) 診断書・診断書領収書を添付すること。

平成22年度第56回福島県高等学校体育大会・第47回定時制通信制体育大会参加における個人情報保護法及び肖像権に関わる取り扱いについて

福島県高等学校体育連盟

福島県高等学校体育連盟は、大会参加申込書等を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 福島県高等学校体育連盟が管理運営するホームページに公開されることがあります。

2 競技結果（記録）等の取り扱い

- (1) 認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、各専門部が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
- (3) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラム及び福島県高等学校体育連盟が作成する年報に掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取り扱い

- (1) 認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書・年報及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 認められた報道機関等が撮影した映像が中継または録画放映されることがあります。
- (3) その他、福島県高等学校体育連盟専門部の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。

4 福島県高等学校体育連盟としての対応について

- (1) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 個人情報等の掲載または公開等に関してのご質問は、福島県高等学校体育連盟事務局までご連絡ください。

連絡先・問い合わせ先

福島県高等学校体育連盟事務局

TEL 024-531-3890

平成22年度 福島県高等学校体育大会 宿泊・弁当申込書

申込日：平成 年 月 日

種 目		地 区 名	
会 場		団 体 長 名	
団 体 名			
住 所	〒	T E L	
		F A X	

申込責任者 (監督・引率者等)		T E L	
住 所 〒		F A X	
氏 名		緊急時 (携帯等)	
交通手段	J R 高速バス マイクロバス() 貸切バス() 自家用車() ※ ()には常駐台数を記入すること		
宿 舎 到 着	月	日	時頃
			朝食予定時間 時頃

宿 泊 日		/ ()		/ ()		/ ()		/ ()		
区 分		夕 食	宿 泊	朝 食	夕 食	宿 泊	朝 食	夕 食	宿 泊	朝 食
選 手	男 子									
	女 子									
監 督	男 子									
	女 子									
合 計										
昼 食		折詰弁当 個		折詰弁当 個		折詰弁当 個		折詰弁当 個		
		おにぎり弁当 個		おにぎり弁当 個		おにぎり弁当 個		おにぎり弁当 個		
折詰弁当：630円 (内消費税 30円) ・おにぎり弁当 472円 (内消費税 22円)										

宿泊料金 1泊2食付：選手・生徒 (6,090円) 監督・引率 (6,825円)

<備考>

- 必要事項をご記入のうえ大会事務局へお申込下さい。
また、お申込は大会事務局を経由して宿舎に送付されます。
- 申込用紙が不足した場合は、お手数でも複写してご利用をお願いいたします。

福島県旅館ホテル生活衛生同業組合

〔2〕種目別実施要項

目 次

1. 陸上競技	10
2. バスケットボール	12
3. バレーボール	13
4. サッカー	14
5. ラグビーフットボール	16
6. ソフトテニス	17
7. テニス	18
8. ソフトボール	19
9. 卓球	20
10. ハンドボール	21
11. バドミントン	22
12. 水泳	23
13. 相撲	24
14. 剣道	25
15. 弓道	26
16. 柔道	27
17. 空手道	29
18. 体操	30
19. 馬術	32
20. ボート	33
21. 登山	34
22. 自転車競技	36
23. 軟式野球	38
24. ウエイトリフティング	39
25. ボクシング	40
26. フェンシング	42
27. レスリング	43
28. ホッケー	44
29. ヨット	45
30. アーチェリー	46
31. なぎなた	47
32. スキー	48
33. スケート	50
34. カヌー	52
35. ライフル射撃	53
36. 駅伝競走	54
37. 定時制・通信制	56

1. 陸 上 競 技

1. 期 日 平成22年5月28日(金)～31日(月)
2. 日 程 第1日目 開始式10：30～(各地区20名以上参加) 競投開始11：00～
第2日目 9：30～17：00
第3日目 9：30～17：00
第4日目 9：00～14：00 表彰式14：30～(予定)
3. 会 場 郡山総合運動場開成山陸上競技場 〒963-8851
郡山市開成1丁目5番12号 電話番号 024-932-5327
4. 競 技 種 目 (1) 男 子 (21種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、
4×100mR、4×400mR、5000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、
円盤投、ハンマー投、やり投、八種競技、
奨励種目 1年 3000m、4×100mR
(2) 女 子 (17種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、100mH、400mH、4×100mR、
4×400mR、3000mW、走高跳、走幅跳、砲丸投、円盤投、やり投、七種競技、
奨励種目 棒高跳 1年 4×100mR
5. 競 技 方 法 (1) 2010年日本陸上競技連盟規則及び監督会議の申し合わせ事項による。
(2) 学投対抗とする。種目得点は1位6点…6位1点として男女の学校順位を決定する。同点の場合は上位入賞種目の多い方を上位とする。
(3) 混成競技は総合の得点に入れ、トラック競技・フィールド競技には入れない。
6. 参 加 資 格 (1) 総則8
(2) 選手は、各地区陸上競技協会を経て福島陸上競技協会より日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。
7. 参 加 制 限 (1) 1種目1校3名以内(リレーは6名以内)
(2) 同一人3種目以内(ただしリレーを除く)
(3) 各地区出場人数は次による。(含奨励種目)
但し、男女の混成競技は各地区とも3名までの出場とする。
- | (男 子) | | | (女 子) | | |
|-------|----|--|-------|----|--|
| 県 北 | 10 | | 県 北 | 10 | |
| 県 南 | 14 | | 県 南 | 14 | |
| 会 津 | 10 | | 会 津 | 10 | |
| い わ き | 8 | | い わ き | 8 | |
| 相 双 | 6 | | 相 双 | 6 | |
| 計 | 48 | | 計 | 48 | |

- 8. 表 彰** (1) 男女別総合・トラック競技・フィールド競技それぞれ第3位まで表彰する。
(2) 各種目第3位までの入賞者を表彰する。
- 9. 参 加 申 込** (1) 申込締切 平成22年5月18日(火) 10時 各地区委員長持参
場所:開成山陸上競技場会議室
(2) 方 法 所定の様式により各地区専門委員長が一括申し込むこと。
① 参加一覧表……男・女別(様式1)
② 個人申込書……1種目1葉(様式2)
混成競技の走高跳の記録のみ、地区予選記録の欄に、合計得点と走高跳の記録を記載すること。
③ リレー申込書 各学校1葉(様式3)
上記①～③の女子の申込書は上辺を赤で区別すること。
④ 地区予選会記録一覧表
⑤ 記録が記載されている地区予選会プログラム1部
⑥ 審判希望部署一覧表(様式自由)
⑤ 記録が記載されている地区予選会プログラム1部
⑥ 審判希望部署一覧表(様式自由)
- 10. 宿 泊 申 込** 第56回福島県高等学校体育大会要項宿泊の項による。申込用紙は高体連の大会要項の申込用紙(コピー)を用いること。申し込み先は参加申込に同じ(宿舍の希望記載可)
- 11. 監 督 会 議** 平成22年5月28日(金)午前10時より、開成山陸上競技場役員控室で行う。
- 12. 連 絡 事 項** (1) 東北大会について
◆6月18日(金)～21日(月) 山形県営総合運動公園陸上競技場
◆各種目6位入賞6人(チーム)まで資格を有する。但し男女の競歩と混成競技は4位入賞までとする。また、奨励種目は除く。
◆申し込みは競技終了後ただちに行いますので、事前に校長の内諾を得ておくこと。その際、参加料(1人2,500円・プログラム代1冊1,200円)。
◆監督は原則として男女の県大会優勝チームの監督とする。
◆その他詳細については追って連絡する。
(2) 投てき用具は原則として備え付けのものを使用させる。

2. バスケットボール

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～7日(月)
2. 日 程 6月4日(金) 代表者会議・開始式
高体連専門部総会
6月5日(土) 9時～ 男・女1・2回戦
6月6日(日) 9時～ 男・女準々決勝・準決勝
6月7日(月) 9時～ 男・女決勝・シード順位決定戦
3. 会 場 あいづ総合体育館 会津高校 会津学鳳高校 葵高校
4. 競 技 規 定 現行日本バスケットボール協会競技規則による。
5. 競 技 内 容 学校対抗とし、全国高等学校総合体育大会ならびに東北高等学校男女バスケットボール選手権大会の予選とする。
6. 競 技 方 法 トーナメント方式
7. 参 加 資 格 平成22年度、福島県バスケットボール協会を経て、(財)日本バスケットボール協会に加盟されたチーム及び登録された競技者であること。
8. 参 加 制 限 (1) チーム構成人員は監督1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手15名、計19名以内とする。
(2) 参加チーム
① 各地区登録チーム数(22年度)の1/3とする。
② 開催地区は、参加チーム①のほか男・女各1チーム参加できる。
③ 推せん 男・女各3チーム(地区に与えるものとする)
9. 参加申込方法 (1) 所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ、下記宛に申し込むこと。
(2) 申込場所 ① 〒960-0201 福島市飯坂町字後畑1 福島北高校内
渡辺知幸宛 TEL 024(542)4291
FAX 024(542)9930
Eメールでの申込 watanabe.tomoyuki@nw87.fks.ed.jp
② 〒965-0003 会津若松市一箕町八幡字八幡1-1 会津学鳳高校内
稲村忠右エ門宛 TEL 0242(22)3491
FAX 0242(22)3521
Eメールでの申込 inamura.chuemon@xe86.fks.ed.jp
10. 申 込 締 切 平成22年5月19日(水)
11. 諸 会 議 代表者会議 6月4日(金)時間・場所は後日連絡する。
開始式 〃
高体連バスケット 〃
ボール専門部総会 〃
12. 連 絡 事 項 (1) 表 彰 上位4チームを表彰する。
(2) 本大会の男女優勝チームは全国高等学校総合体育大会の出場資格を得る。
また、男女各上位2チームは東北高等学校男女バスケットボール選手権大会の出場資格を得る。

3. バレーボール

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～7日(月)
2. 日 程 6月5日(土) 1・2回戦
6月6日(日) 3・4回戦
6月7日(月) 準決勝・決勝、代表決定戦(男子)
3. 会 場 平工業高校、磐城高校、磐城桜が丘高校、平商業高校、いわき光洋高校
4. 競 技 規 定 平成22年度(財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
(全国高体連専門部申し合せ事項も適用する。)
チームの構成は監督、コーチ、マネージャー各1名、選手15名以内とする。
監督は当該校の教員とし、マネージャーは当該校の教職員または生徒でなければならない。
コーチは当該学校長の認めたもので生徒ではない。
5. 競 技 内 容 学校対抗とし全国高等学校総合体育大会並びに東北高等学校バレーボール選手権大会の予選とする。
6. 競 技 方 法 トーナメント方式による。なお、男子は東北高等学校バレーボール選手権大会第3代表決定戦を行う。
7. 参 加 資 格 (1) 平成22年度(財)日本バレーボール協会登録規程により有効に登録された学校・選手であること。
(2) 総則8. 参加資格による。
8. 参 加 制 限 (1) 第41回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会福島県大会の上位4校は推薦とする。
(2) 各地区登録学校数の1/2+1の出場を認める。
9. 参 加 申 込 方 法 平成22年5月18日(火)必着で所定の用紙を用いて各地区競技委員長を通して一括して下記あてに申し込むこと。
〒960-0111 福島市丸子辰之尾1 福島商業高校内
阿部 秀 男 宛 Tel. 024(553)3451
10. 諸 会 議 (1) 代表者会議 平成22年6月4日(金) 15時30分～ 平工業高校
(2) 開 会 式 平成22年6月4日(金) 代表者会議終了後 //
(3) 審判打ち合わせ 平成22年6月4日(金) 開会式終了後 //
*組合せ抽選 福島県高体連バレーボール専門部競技委員会の責任のもとで行う。
11. 連 絡 事 項 (1) 大会参加申込書に記載された選手の変更は、代表者会議の際届け出なければならない。その後の変更は受付けない。
(2) 競技第1・2日目は、敗者チームにおいて競技補助役員(ラインジャッチ、リベロチェック、点示、記録)を担当する。(第1試合の補助役員は第3試合目のチームで行う。)
(3) 使用球は(財)日本バレーボール協会検定人工皮革カラーボールとする。
(男子ーモルテンY5M5000/女子ーミカサMXA300)
(4) 表彰 団体表彰は1、2、3位。
(5) 本大会の優勝校は全国高等学校総合体育大会に、男子優勝校・準優勝校および第3代表チーム、女子優勝校・準優勝校は、東北高等学校バレーボール選手権大会に本県代表として出場する資格が与えられる。

4. サ ッ カ ー

- 1. 期 日** 男子：平成22年 5月29日(土)～5月31日(月)、6月5日(土)
女子：平成22年 5月29日(土)～5月30日(日)
- 2. 会 場** 男子：21世紀の森公園いわきグリーンフィールド・同多目的広場、いわき明星大学、
いわき陸上競技場、市内高校
女子：富岡高校
- 3. 競 技 資 格** チーム構成人員
部長 1名・監督 1名・役員 3名・選手20名以内
※部長と監督・主務と選手は兼ねることができる。
- 4. 参 加 資 格** (1) 平成22年度、日本サッカー協会、県高体連サッカー専門部に加盟登録された県内の高校のチームとする。男子は各地区予選を通過したチームならびにU-18東北リーグ出場チーム(尚志高校・福島工業高校・富岡高校)計20チームとする。
(2) 各地区代表数は地区予選参加数の比例配分とする。
(3) 外国籍選手については4名登録2名まで出場可とする。
(4) 福島県高等学校体育大会実施要項P1〔1〕総則8による。
- 5. 競 技 規 則** (1) 平成22年度日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。
(2) 交代は4名まで主審の許可を得て交代することができる。
(3) 背番号は1から20までをつけ、大会中は同じ背番号をつけること。なお、背番号の変更は認めない。
(4) ユニフォームはユニフォーム規程に準ずる異色の正・副2着を携行する。
(5) 今大会中累積警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(6) 退場を命じられた選手は、規律委員会の審議により、今大会以降の試合出場を決定する。
(7) ベンチ内の人数は14名とする。
- 6. 競 技 方 法** 男子
(1) 20チームによるノックアウト方式とする。
(2) 試合時間は70分とし、勝敗が決しない時は延長1回(20分間)を行い、なお決しない時はPK方式により次回に進出するチームを決定する。決勝戦については、勝敗が決しない時は延長1回(20分間)を行い、なお決しない時には優勝チームをPK方式により決定する。
(3) インターバルは10分間とする。
(4) 第3代表決定戦が必要な場合は実施する。(今年度は実施しない。)
(5) 不測の事態で競技が中断した時は、その中断した状態から再開する。その際は、競技本部へ必ず報告する。最大1時間を基準に判断する。
- 女子
(1) リーグ戦方式とする。
(2) 試合時間は60分とし、順位は勝ち点方式とする。
(勝：3点、分：1点、負：0点)勝点で決しない場合、得点失差・総得点・総失点・当該対戦結果、それでも同じ場合はPK方式により決定する。
(3) インターバルは10分間とする。
(4) 不測の事態で競技が中断した時は、その中断した状態から再開する。その際は、競技本部へ必ず報告する。最大1時間を基準に判断する。
- 7. 表 彰** (1) 3位まで表彰する。
(2) 男子優勝チームは、平成22年度全国高等学校総合体育大会サッカー協議会への出場権が与えられる。
(3) 男子上位2チームには、平成22年度東北高等学校サッカー選手権大会への出場権が与えられる。
女子上位2チームには、第19回全日本高等学校女子サッカー選手権大会東北大会への出場権が与えられる。
(4) 優秀選手を選考し表彰する。

- 8. 参加申込** 男子：〒979-0201 いわき市四倉町字5丁目4 四倉高校内（5月19日締切）
小野 隆志 宛 TEL 0246(32)5175 FAX 0244(23)5111
e-mailでの申し込み ono.takashi@zw30.fks.ed.jp
女子：〒979-1111 双葉郡富岡町大字小浜字中央632 富岡高校内（5月2日締切）
松本 克典 宛 TEL 0240(22)4141
E-mailでの申込 katsu23ixyyahoo.co.jp
- 9. 組み合わせ** 男子：平成22年5月20日（木） 13時30分～ 磐城高校同窓会館「百年会館」
女子：平成22年5月6日（木） 13時30分～ あさか開成高校
- 10. 監督会議** 男子：平成22年5月28日（金） 15時00分～ いわきグリーンフィールド`会議室
女子：申込み後連絡する。
- 11. その他** (1) 男子は監督会議に選手証を持参すること。女子は試合当日事持参すること。
(2) 先発メンバー用紙を各試合70分前に本部へ提出すること。
(3) 男子必要用紙類は開催地区委員長にメールで問い合わせること。

5. ラグビーフットボール

- 1. 期日及び会場**
- | | |
|---------------|---------------------|
| 10月23日(土) 1回戦 | いわきグリーンフィールド・同多目的広場 |
| 10月24日(日) 2回戦 | 〃 〃 |
| 10月30日(土) 準決勝 | 〃 |
| 11月6日(土) 決勝 | 〃 |
- 2. 競技規定**
- (1) 平成22年度財団法人日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
(2) 試合時間は30分ハーフとする。
(3) 試合時間中に勝敗が決まらない場合は引き分けとし、次回戦への出場チームは以下の方法で決定する。
① トライ数多いチーム。
② トライ数も同数の場合はトライ後のゴール数の多いチーム。
③ 上記で決定できない場合は抽選で決める。決勝で決まらないときには、双方を優勝とし、全国大会への出場は抽選で決定する。
- 3. 競技方法**
- (1) トーナメント制とする。
(2) 試合組合せは、10月7日(木)顧問会議において決定する。
- 4. 参加資格**
- (1) 総則8
(2) 平成22年度、県ラグビーフットボール協会ならびに県高体連ラグビー専門部に加盟していること。
- 5. 罰則**
- (1) 資格を偽った者、参加資格のない者が参加した場合は、そのチームを大会より除名し、次回大会の参加も認めない。
(2) その他、スポーツマンシップに反する行為があった場合は、前項に準ずる。
- 6. 参加手続**
- 参加チームの編成は25名以内とし、所定の申込書1通を平成22年10月7日(木)の顧問会議に提出すること。ただし申込書提出後、負傷その他の事由により選手を変更する場合は、代表者会議当日、所定のメンバー変更申請書をもって届出てその承認を受けること。メールによる申込みを受け付けます。
メールアドレス satou.yoshihiro@ww43.fks.ed.jp
- 7. 表彰**
- 第3位まで表彰する。
- 8. 顧問会議**
- 10月7日(木) 14:00～ 磐城農業高校「磐農会館」
- 9. 代表者会議**
- 10月22日(金) 15:30～ 磐城高校百年記念館
- 10. 開会式**
- 10月23日(土) 9:30～ いわきグリーンフィールド
- 11. 大会事務局**
- 〒974-8261 いわき市植田町小名田60 磐城農業高校
佐藤 芳弘 宛 TEL 0246(63)3310
FAX 0246(62)3826
- 12. その他**
- (1) ユニホームは異色の正・副2着を携行すること。
(2) 各チームは、試合球を必ず持参すること。

6. ソフトテニス

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～7日(月)
2. 日 程 第1日：開会式・男女個人戦決勝まで
第2日：男女団体戦3回戦終了まで
第3日：男女団体戦決勝まで
3. 会 場 会津総合運動公園テニスコート
会津若松市門田町大字御山字村上164番地
4. 競技規定 (財)日本ソフトテニス連盟発行「ソフトテニスハンドブック」に準ずる。
ただし、個人戦では校長の認めた指導者1名のベンチ入りを認める。
5. 競技内容・方法 個人戦(ダブルス)男子・女子 団体戦(学校対抗)男子・女子
個人戦・団体戦ともトーナメント方式とする。
団体戦は、3ペア対抗の点取り法とする。
6. 参加資格 (1) 総則8
(2) (財)日本ソフトテニス連盟ならびに福島県ソフトテニス連盟に登録した者。
7. 参加制限 (1) 個人戦
① 地区予選出場ペア数(②のペアを含む)により下記のとおりとする。
ア 96ペア以上の地区 20ペア
イ 48ペア未満の地区 12ペア
ウ 上記アイ以外の地区 16ペア
②ハイスクールジャパンカップ県代表選考大会2010の上位8ペアは、①の枠外で県大会に出場できる。
(2) 団体戦
①地区予選団体戦出場校数×0.7(小数点四捨五入)とする。
②昨年度の県新人・県インドアベスト4校がいる下記の地区は、①にプラス1校とする。
男子 県中、いわき、相双
女子 県北、県中、いわき
(3) 団体戦は1校1チームとし、監督1名(校長の認めた指導者)、選手6～8名、マネージャー1名で構成する。
8. 参加申込 所定の用紙を用い、地区専門委員長が一括して組み合わせ編成会議時に申し込むこと。
9. 諸 会 議 組合せ編成会議・競技連絡会議
詳細については、後日連絡する。
10. 連絡事項 (1) 使用球は次のとおりとする。
団体戦 ケンコー・個人戦 アカエム
(2) 選手は全て学校名を標示したゼッケンを背中につけること。
(3) 服装・用具は(財)日本ソフトテニス連盟公認及び検定合格品を用いること。
(4) 審判は原則として敗者が行う。

7. テ ニ ス

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～7日(月)(雨天順延)
2. 日 程 6月4日(金)公式練習・総会・監督会議・開会式
6月5日(土)団体戦男女学校対抗決勝まで
6月6日(日)個人戦(シングルス・ダブルス)QFまで
6月7日(月)個人戦(ダブルス・シングルス)決勝まで
3. 会 場 郡山庭球場 牡丹台庭球場
4. 競 技 規 定 J T Aテニスルールブックのトーナメント諸規則に準ずる。
5. 競 技 内 容 男女団体戦(学校対抗)、男女個人戦(シングルス、ダブルス)。
6. 競 技 方 法 団体戦 1複2単の学校対抗トーナメント。尚、決勝は8ゲームズプロセットマッチ(8-8、12Pタイブレーク)とする。
個人戦 1セットマッチによるトーナメント。尚、シングルス準決勝・決勝、ダブルス決勝は、8ゲームズプロセットマッチ(8-8、12Pタイブレーク)とする。
7. 参 加 資 格 (1) 所属する学校長の許可を得た者でかつ各地区より推薦された者。
(2) 総則8
8. 参 加 制 限 団体戦 地区予選に出場したチームでかつ1チーム4人以上で県大会出場権を得たチーム。
個人戦 地区予選で県大会出場権を得た者、およびペア。
9. 参 加 申 込 方 法 所定の申込用紙に必要事項を記入し地区専門委員長に提出する。
10. 連 絡 事 項 詳細については、後日関係学校に連絡する。

8. ソフトボール

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～7日(月)
2. 日 程 6月4日(金) 開会式 15時00分～ 東風の台運動公園
6月5日(土) 1回戦(女子) 予選リーグ(男子)
6月6日(日) 2、3回戦(女子) 予選リーグ、決勝トーナメント(男子)
6月7日(月) 準決勝、決勝(女子) 決勝(男子)
3. 会 場 男子-石川町民グラウンド(決勝のみ東風の台運動公園)
女子-東風の台運動公園
4. 競 技 規 定 (1) 大会出場メンバーは、監督会議で確認された大会申し込み書の通りとし、選手の追加・変更は認めない。
(2) 監督30、コーチ31・32、選手は日本ソフトボール協会登録番号に合わせて背番号をつけること。
(3) ベンチは組合わせ番号の若い方を一塁側とする。
(4) 5回7点差コールドゲームを採用する。
(5) 各チームは、試合開始予定時刻の30分前までか、または前試合の4回終了時まで、メンバー用紙5部をバックネット裏・係に提出すること。
(6) 日本ソフトボール協会2010年度オフィシャルルールによる。
5. 競 技 方 法 トーナメント方式(女子)、予選リーグ、決勝トーナメント方式(男子)とする。
6. 参 加 資 格 福島県ソフトボール協会を経て、日本ソフトボール協会に加盟登録されたチームであること。
7. 参 加 制 限 男子オープン
女子32チーム
8. 参 加 申 込 方 法 所定の用紙を用い、期日厳守で各地区専門委員長に申し込むこと。
9. 諸 会 議 監督者会議 6月4日(金) 16時00分 於 東風の台運動公園体育館
10. 連 絡 事 項 詳細については、後日連絡するが、不明な点は各地区専門委員長と十分連絡をとってご確認下さい。

9 卓 球

- 1 期 日** 平成22年 6月 5日(土)～ 7日(月)
- 2 日 程** 6月 5日(土)9:00 競技開始 男女学校対抗 決勝
6月 6日(日)9:00 男女学校対抗表彰
9:10 競技開始 男女ダブルス決勝・男女シングルスベスト16
6月 7日(月)9:00 競技開始 男女シングルス決勝
12:00 閉会式
- 3 会 場** 福島体育館 〒 960-8021 福島市霞町4-45 TEL 024-535-4109
- 4 競 技 規 定** (1) 現行の日本卓球ルールによる。
(2) 監督は当該校長の承認した指導者とする。ただし、指導者の資格は高体連卓球専門部の定める規定のとおりとする。
(3) 個人戦のアドバイザーを認める。ただし、アドバイザーは大会申込み時にエントリーされた当該校の監督及び選手とする。
(4) 選手は定められたゼッケンを背につけること。また、監督はH22年度の監督証をつけること。
(5) 使用球は40mmのホワイト球
(6) タイムアウトは一部採用する。
学校対抗 準決勝・ダブルス 準々決勝・シングルス ベスト8決定戦から
- 5 競 技 方 法** (1) 学校対抗は1D、4S¹ (S、S、D、S、S)² のインターハイ方式により3点先取で勝敗をきめる。ただし1番、2番のSに出場した者同士で3番のDを組んではならない。学校対抗の選手数は4～8名として補欠は認めない。
(2) 学校対抗・個人戦(ダブルス、シングルス)ともトーナメントで行う。学校対抗は日程の都合により、同時に2台を使用して行う場合もある。
- 6 参 加 資 格** (1) 総則8、参加資格による。
(2) 全日制、定時制、通信制の混成チームでは出場できない。
- 7 参 加 制 限** (1) 学校対抗 地区登録校の1/3(端数切上げ)とする。
(2) ダブルスは地区登録数が80名以下の場合、その1/10とし端数を切り捨てる。但し下限を5組とする。80名以上100名までは8組とし、それ以上は40名毎に1組を加える。
(3) シングルスは地区登録数が80名以下の場合、その1/5とし、端数を切り捨てる。但し、下限を10名とする。80名以上100名までは16名とし、それ以上は20名毎に1名を加える。
(4) 学校対抗1校、ダブルス2組、シングルス4名の地元増を認める。
(5) ランク校(組、者)は推せんにより県大会に出場できる。
(6) 帯同審判員として、2名まで引率することができる。但し、コート内で応援することはできない。
- 8 参 加 申 込 方 法** 卓球専門部指定用紙を用いて各地区専門委員長に申し込むこと。
※申込締切日 地区予選終了日とする。
宿泊申し込みは、大会要項の締め切り日までに県北地区高体連事務局へ申し込むこと。
- 9 諸 会 議** 6月 4日(金) 15時00分 種目監督会議
16時00分 開始式

10. ハ ン ド ボ ー ル

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～7日(月)
2. 日 程 公式練習、諸会議
第1日 男女トーナメント1回戦
第2日 男女トーナメント2回戦、準決勝
第3日 男女決勝
3. 会 場 あづま総合体育館 橘高校・福島商業高校体育館
4. 競 技 規 定 現行日本ハンドボール協会競技規則による。
5. 競 技 方 法 トーナメント方式による。
6. 参 加 資 格 (1) 平成22年度日本ハンドボール協会登録チームであること。
(2) 各校男女共各1チーム参加とする。
(3) その他第56回福島県高等学校体育大会の要項に定めた参加資格を有すること。
7. 参 加 制 限 1チーム役員4名、選手15名以内
8. 参 加 申 込 方 法 申込締切 5月19日(水)
〒963-8832 郡山市山根町13-45 郡山東高校
小 俣 宏 之 宛 TEL 024(932)0898
9. 諸 会 議 5月20日(木) 10時30分より、組合せ会議
10. 連 絡 事 項 申込については期日を確認のうえ厳守し、申込後の選手変更は所定の手続をとること。

11. バドミントン

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～7日(月)
2. 日 程 6月5日(土)……学校対抗戦
6月6日(日)……個人戦(ダブルス、シングルス)
6月7日(月)……個人戦(シングルス)
3. 会 場 大熊町総合スポーツセンター
4. 競 技 規 定 平成22年度日本バドミントン協会競技規則によって行う。
5. 競 技 内 容 学校対抗戦〔2複3単(複1・複2・単1・単2・単3の順)で行い、単1を除いて他は
単複を兼ねられる〕
個 人 戦(ダブルス、シングルス)
6. 競 技 方 法 トーナメント方式により行う。
7. 参 加 資 格 平成22年度県バドミントン協会登録者に限る。
8. 参 加 制 限 (1) 参加数
学校対抗戦……………32校(参加校による地区割り30校、前年度優勝
地区1校、開催地区1校)男女それぞれ1校1チ
ームとする。(全日制、定時制・通信制の混成チーム
は認めない)
個 人 戦 { ダブルス ……68組(平成21年度協会登録の地区割り64組、新人戦
ベスト4入賞地区4組)
シングルス……72名(平成21年度協会登録の地区割り64名、新人戦
ベスト8入賞地区8名)
- (2) 学校対抗戦のチーム編成
監督1名、コーチ1名、マネージャー1名(選手を兼ねられない)、選手5名以
上7名以内
9. 参 加 申 込 方 法 第1回顧問会議のとき提出すること。欠席のときは地区委員長に委任すること。
10. 諸 会 議 組合せ顧問会議 } 後日連絡
監督会義 }
開 始 式 }
11. 連 絡 事 項 (1) 校名マーク(15×30)を背部に必ずつけてプレーすること。
(2) 問い合わせ 好間高校
鈴 木 孝 幸 宛 TEL 0246(36)2203 FAX 0246(36)2241

12. 水 泳

- 1. 期 日** 競 泳 6月25日(金)～27日(日)
 6月25日(金) 開 会 式 9:30 競技開始 10:00
 競技終了 16:30
 6月26日(土) 競技開始 10:00 競技終了 16:00
 6月27日(日) 競技開始 9:00 競技終了 13:00
 閉 会 式 12:45 (予定)
 飛 込 7月7日(水)
- 2. 会 場** 競 泳 福島中央市民プール
 飛 込 郡山カルチャーパークプール
- 3. 競 技 規 定** 競 泳 1校1種目3名以内、1名2種目以内出場(リレーは除く)
 飛 込 飛込規定5種目、高飛込選択4種目
- 4. 競 技 内 容** 競 泳 男子16種目
 自 由 形 50m 100m 200m 400m 1500m (タイムレース)
 平 泳 ぎ 100m 200m
 背 泳 ぎ 100m 200m
 バタフライ 100m 200m
 個人メドレー 200m 400m
 リ レ ー 400m 800m
 メドレーリレー 400m
 競 泳 女子15種目
 自 由 形 50m 100m 200m 400m 800m (タイムレース)
 平 泳 ぎ 100m 200m
 背 泳 ぎ 100m 200m
 バタフライ 100m 200m
 個人メドレー 200m 400m
 リ レ ー 400m
 メドレーリレー 400m
 飛 込 男女共高飛込、飛板飛込
- 5. 競 技 方 法** 競 泳 学校対抗
 飛 込 学校対抗
- 6. 参 加 資 格** 平成22年度(財)日本水泳連盟競技者登録を完了した者。
- 7. 参 加 制 限** 競 泳 地区大会8位入賞者、ただし800m以上の種目については下記の記録以内の
 選手及び他種目は専門部の定める標準記録をクリアした者。
 (男子) (女子)
 自 由 形 1500m 22:00 800m 13:00
 ・リレーの補欠は2名以内・メドレーリレーの補欠は4名以内とする。
 飛 込 オープン
- 8. 参 加 申 込 方 法** 競 泳 申し込み先 各地区専門委員長
 締め切り 6月8日(火)必着(事前に地区専門委員長に提出)
 飛 込 〒962-0403 須賀川市滑川字西町179-6 清陵情報高校
 鷲 森 淳 宛 TEL 0248(72)1515
- 9. 諸 会 議** 競 泳 種目打合せ 1回、プロ編成 1回
 監督会議 6月8日(火) 11:00
 飛 込 種目打合せ 1回

13. 相 撲

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～6日(日)
2. 日 程 6月5日(土) 団体戦(決勝リーグ)、個人戦(無差別)(体重別)(予選リーグ)
6月6日(日) 個人戦(体重別)(無差別)(決勝リーグ)
3. 会 場 会津農林高校撲場
4. 競 技 規 定 (1) 団体戦は1校1チームとする、
(2) (財)日本相撲連盟ならびに(財)全国高等学校体育連盟相撲専門部競技規定による。
5. 競 技 内 容 (1) 団体戦個人戦ともリーグ戦とする。
(2) 個人戦は無差別、体重別とする。
(3) 体重別個人戦は、80kg未満、80kg以上100kg未満、100kg以上とし、フリーエントリーとする。
(4) 表彰は団体戦・個人戦とも3位まで表彰する。
6. 競 技 方 法 (1) 団体戦は1校5名の正選手、2名の交代選手で決勝リーグ戦を行う。
(2) 無差別個人戦は予選リーグ、準決勝14名・決勝6名のリーグ戦とする。
(3) 体重別個人戦は予選リーグ、決勝リーグとするがエントリーの状況により決勝リーグとすることもある。
7. 参 加 資 格 (1) (財)日本相撲連盟登録者(全国高体連相撲部会登録規定)であること。
(2) 全国高体連相撲部規程による。
8. 参加申込方法 〒969-6546 河沼郡会津坂下町字曲田1391 会津農林高校内
工藤 三喜夫 宛 TEL 0242(83)4115 FAX 0242(83)0269
9. 申 込 締 切 平成22年5月14日(金)
10. 監 督 会 議 平成22年6月4日(金) 16時 会津農林高校小会議室
11. 連 絡 事 項 (1) 参加選手は必ず校名ゼッケンを着用すること。
(2) 有段者は段位章を着用すること。
(3) 詳細は地元責任者、 工藤三喜夫 に問い合わせること。

14. 剣 道

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～7日(月)

2. 日 程

6月4日(金)	審判・監督会議
6月5日(土)	女子・男子団体1回戦 女子・男子個人2回戦まで
6月6日(日)	女子団体2回戦まで 男子団体3回戦まで 女子・男子個人決勝
6月7日(月)	女子団体準々決勝～決勝 男子団体準々決勝～決勝

3. 会 場 いわき市総合体育館

4. 競 技 規 定

- (1) 全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則、細則」による。
- (2) 高体連剣道専門部申し合わせ事項による。
- (3) その他監督会議において決定した事項による。

5. 競 技 内 容

男子	団体戦	個人戦
女子	団体戦	個人戦

6. 競 技 方 法

- (1) 男子 団体戦、個人戦ともにトーナメント方式
- (2) 女子 団体戦、個人戦ともにトーナメント方式

7. 参 加 資 格 P3〔1〕総則8.参加資格による。

8. 参 加 制 限

- (1) 団体戦は男女それぞれ1校1チームとし、構成人員は、1チームあたり監督1、選手5、補欠2、主務1とする、ただし、選手は団体、個人を含めて13名以内とする。

(2) 地区別参加制限

団体戦

	県	北	県	南	会	津	い	わ	き	相	双	計
男子団体	10		16		9		9			4		48
女子団体	8		10		5		6			3		32

個人戦

	県	北	県	南	会	津	い	わ	き	相	双	計
男子個人	16		24		16		16			8		80
女子個人	20		24		14		16			6		80

9. 参 加 申 込 方 法

- (1) 所定様式 (氏名、学年、段位) を用い地区毎に一括して申し込むこと。
- (2) 申込締切 平成22年5月11日(火)必着
- (3) 申 込 先 〒964-0904 二本松市郭内2丁目347 安達高校内
我 妻 智 宛 TEL 0243(22)0016

10. 連 絡 事 項 審判員の服装は全剣連の服装基準に準ずる。

15. 弓 道

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～7日(月)
2. 日 程
6月4日(金) 9:00～15:20付矢 15:40より監督会議
6月5日(土) 競技第1日 8:30～17:00 開始式、個人競技
6月6日(日) 競技第2日 8:30～ 団体予選・1回戦・準決勝
6月7日(月) 競技第3日 8:30～ 準決勝・決勝
12:30～ 閉会式
3. 会 場 福島明成高等学校 弓道場
4. 競 技 規 定 全日本弓道連盟競技規則及び全国高等学校弓道大会競技規則による。
5. 競 技 内 容
(1) 種 目 近的競技
(2) 種 別 男子の部、女子の部
(3) 種 類 団体競技、個人競技
6. 競 技 方 法
(1) 個人競技
① 予 選 : 各人4射を行い、2中以上の者を準決勝進出とする。
② 準決勝 : 各人4射を行い予選からの合計8射の高的中順に8位同中者までが決勝進出とする。
③ 決 勝 : 各人4射を行い予選からの合計12射の高的中順に6位まで順位を決める。同中の場合は3位までは射詰によって順位を決める。4位以下は射詰または遠近法によって行う。
(2) 団体競技
① 予 選 : 1団体5名とし各人4射、団体計20射を行い、高的中順に16団体が1回戦に進出する。
② 1回戦 : 16団体により、各人4射・団体計20射を行い、予選からの合計40射の高的中順に8団体が準決勝に進出する。
③ 準決勝 : 8チームを総的中数順にA-B2ブロックにわけリーグ戦を行う。各リーグ1位と2位以下のチームから総的中数上位2チームを決勝に進める。
④ 決 勝 : 4チームのリーグ戦により順位を決める。勝率が同じ場合は、決勝リーグ戦での総的中数によって順位を決める。総的中数が同じ場合は競射を行う。
※ 団体競技における競射は全て5名による射詰で行う。
7. 参 加 資 格 (1) 各地区予選参加者。
8. 参 加 制 限
(1) 団 体 各地区予選通過校(加盟校数×1/3 切上げ)、他に前年度福島県高校新人大会弓道競技優勝校を加える。団体参加人員は監督1名、選手7名以内とする。
(2) 個 人 各地区予選通過者(加盟校数×1名)、各校2名(団体競技出場校は団体選手の中から2名選出のこと)。
9. 参 加 申 込 方 法
(1) 申込締切 平成22年5月14日(金)
(2) 申 込 先 〒960-0486 伊達市六角3番地 聖光学院高等学校内
齋 藤 智 治 宛 TEL 024(583)3325
FAX 024(583)3145
10. 連 絡 事 項
(1) 練習会場 : 次の日時について大会本会場を開放する。ただし、地区割を定める。
6月4日(金) 9:00～15:20
(2) 参 加 料 : 各地区予選に出場した者は規定に従い納入する。

16. 柔 道

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～7日(月)
2. 日 程 平成22年6月5日(土)・男女学校対抗団体試合
平成22年6月6日(日)・男女学校対抗団体試合 決勝まで・(男女個人試合)
平成22年6月7日(月)・男女個人試合 決勝まで 表彰
3. 会 場 南相馬市スポーツセンター
南相馬市原町区桜井町2-200 TEL 0244(22)8951
4. 競 技 規 定 (1) 国際柔道連盟試合審判規定・全国高等学校柔道大会及び福島県高等学校柔道大会
申し合わせ事項
(2) 「優勢勝ち」の判定基準
ア. 学校対抗試合は、「有効」又は「指導2回」以上とする。
(3) 試合時間は、学校対抗試合・個人試合ともに4分とする。
(4) 個人試合のトーナメント戦及び代表戦の、「同時反則負け」の場合、次の試合は
ゴールデンスコアで決める。
(5) 上記以外においては、審判委員会により審議し決定する。
5. 競 技 方 法 (1) 男子学校対抗試合(点取り試合)
ア. 各地区(5地区)の登録校より選出されたチームによって、トーナメント方式
で行う。(各地区登録校の2/3とする)
(2) 女子学校対抗試合(点取り試合)
ア. オープン参加とし、トーナメント方式で行う。
(3) トーナメント戦の勝敗の決定は次による。
ア. 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
イ. アで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
ウ. イで同等の場合は、「技有」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
エ. ウで同等の場合は、代表戦を行う。
(4) 男子個人試合
ア. 体重別試合とする。
イ. 試合はトーナメント方式により順位を決定する。
(5) 女子個人試合
ア. 体重別試合とする。
イ. 試合はトーナメント方式により順位を決定する。
6. 参 加 資 格 総則8による。
7. 参 加 制 限 (1) 参加選手・監督は全日本柔道連盟及び福島県高等学校体育連盟柔道専門部に登録
していること。
(2) チーム編成は1校1チーム(男女別)とし、
男子チームは引率教員1名、監督1名、マネージャー1名、選手10名の合計13
名とする。
女子チームは引率教員1名、監督1名、マネージャー1名、選手7名の合計10
名とする。
(3) 全日制・定時制・通信制課程の混成は認めない。
(4) 個人の参加選手
男子は7階級として各地区・各級6名とし、前年度県新人大会上位地区から2
名参加させ、計32名とする。
女子は7階級として各地区・各級8名とし、計40名とする。

(5) 個人選手の体重区分は、下記の通りとする。

(男子)	100kg超級	(女子)	78kg超級
	100kg級		78kg級
	90kg級		70kg級
	81kg級		63kg級
	73kg級		57kg級
	66kg級		52kg級
	60kg級		48kg級

- 8. 申 込 書** 期日までに地区委員長がまとめて下記に申し込むこと。
〒976-0014 相馬市北飯淵字阿弥陀堂200 相馬東高校
穂積憲一宛 TEL 0244(36)6231 FAX 0244(36)6276
- 9. 諸 会 議** 6月4日(金)、審判会議、監督会議、計量を行う。
- 10. 連 絡 事 項** 記載のない詳細事項については、各地区委員長(会議)を経て伝達します。

17. 空 手 道

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～6日(日)
2. 日 時 6月4日(金) 12:00 公式練習・顧問会議
6月5日(土) 9:00 監督会議・開始式
9:30 試合開始
6月6日(日) 9:00 試合・表彰式、閉会式
3. 会 場 清陵情報高校第1体育館
〒962-0403 須賀川市滑川字西町179-6 TEL 0248(72)1515
4. 競 技 規 定 試合は(財)全日本空手道連盟制定の競技規定、審判規定に準じて行い、組手・形の運用については全国高体連空手道部試合規定並びに申し合わせ事項による。
5. 競 技 内 容 組手の部 形の部
(1) 男・女団体組手 (1) 男・女個人形
(2) 男・女個人組手
6. 競 技 方 法 組手試合 団体(10チーム以下の場合リーグ方式、11チーム以上の場合トーナメント方式とする)、個人(トーナメント方式)
形 試 合 (トーナメント方式)
7. 参 加 資 格 総則8
8. 参 加 制 限 1校あたり、団体組手(男8名、女5名)1チーム、個人組手4名・個人形4名までとする。ただし女子に限って、個人組手・形は部員数11～15名までは5名、16名以上は6名まで出場できる。
9. 参加申込方法 (1) 申込締切 平成22年5月14日(金)
(2) 申込先 〒962-0403 須賀川市滑川字西町179-6 清陵情報高校
鈴木 敏彦 宛 TEL 0248(72)1515

18. 体 操

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～6日(日)
2. 日 程
6月4日(金) 開会式、公式練習
6月5日(土) 体操競技 諸会議、男女競技
新体操 諸会議、男女個人競技
6月6日(日) 体操競技 男女競技 閉会式・表彰式
新体操 男女団体競技 閉会式・表彰式
3. 会 場
・体操競技男女・新体操男子
鶴ヶ城体育館 〒965-0807 福島県会津若松市城東町14-51
TEL 0242-27-0111
・新体操女子
河東総合体育館 〒969-3461 福島県会津若松市河東町浅山字石堀山45
TEL 0242-75-5111
4. 競 技 規 定 日本体操協会制定の競技規則ならびに採点規則による(平成22年度全国高校適用規則・体操競技男子、女子共通福島県高校生適用)
5. 競 技 内 容 チーム選手権(学校対抗)、個人選手権、種目別選手権とする。
体操競技は男子6種目、女子4種目の自由演技
新体操は男子個人 クラブ・スティック
男子団体 徒身体操
女子個人 ボール・リボン
女子団体 フープ5
6. 競 技 方 法 (1) 体操競技
イ. チーム選手権
男子6種目、女子4種目の自由演技のベスト3の合計得点により順位を決める。
ロ. 個人選手権
男子は6種目、女子4種目の自由演技の合計得点により順位を決める。
ハ. 種目別選手権
男女共各種目ごとの合計得点により順位を決める。
(2) 新体操
イ. 団体競技選手権
男女共自由演技の得点により順位を決める。
ロ. 個人競技選手権
男女共2種目の自由演技の合計得点により順位を決める。
ハ. 種目別選手権
男女共各種目の得点により順位を決める。

上記の体操競技・新体操とも全国高校体操競技・新体操選手権大会、東北高校体操競技・新体操選手権大会の県予選会とする。(全国・東北大会出場資格校者は別基準による)

- 7. 参加制限**
- (1) 体操競技（男子・女子）
 ア．チームは、1学校1チームとする。
 イ．その他に地区の推薦選手（個人）の参加を認める。補欠は個人として出場できる。（但し、個人の上位大会への出場権を得ることはできない。）各地区の高体連体操専門部の責任において推薦すること。
- (2) 新体操（男子・女子）
 ア．団体競技は男・女共に1学校1チームの参加とする。
 イ．個人競技、男子は各地区予選会を経た者とする。女子は各地区上位8名までとする。（ただし、2種目実施者に限る）開催地区はプラス2名までとする。
 ただし、上記に該当できなかった学校は1名参加（2種目実施者）できる。
- (3) 県体操協会に登録済みの者であること。
- 8. 参加申込先**
- (1) 所定の参加申込書に必要事項を記入のうえ、下記に申し込むこと。
 (2) 申込先 1通は、〒965-0802 会津若松市徒之町1-37 会津工業高校内
 加藤 義勝 宛 TEL 0242(27)7456
 1通は、〒963-0831 郡山市中田町柳橋字広平128
 安積高校御館校内
 鈴木 聖也 宛 TEL 024(973)3312
- 9. 申込み期日**
- (1) 平成22年5月20日(木)必着
 (2) 新体操女子 申告書締切 平成22年6月4日(金) 12:00 審判長に提出
- 10. 諸 会 議**
- | | | | | |
|---------|------------|-----------|-------|---------|
| 監督・審判会議 | 体操競技・新体操男子 | 6月5日(土) | 9:00～ | 鶴ヶ城体育館 |
| | 新体操女子 | : 6月5日(土) | 8:30～ | 河東総合体育館 |
- 11. 連絡事項**
- 問合せ等については8. 参加申込先をお願いします。

19. 馬 術

1. 期 日 5月29日(土)～5月30日(日)
2. 日 程 5月28日(金) 競技馬入厩 (10:00)
監督及び代表者会議 (12:30～13:30)
- 5月29日(土) 開会式 (8:30～9:00)
競 技 (9:30～16:30)
- 5月30日(日) 競 技 (9:00～15:30)
閉会式 (15:30～16:00)
3. 会 場 南相馬市馬事公苑
4. 競 技 規 定 (1) 日本馬術連盟制定の馬場馬術競技 (J E F馬場馬術競技第3課目2009B)
(2) 国際馬術連盟障害飛越競技規定及び貸与馬による障害飛越競技規定に関する特例を準用する。
5. 競 技 内 容 (1) 貸与馬馬場馬術競技 (個人競技) 男女共1校1名とする。
(2) 貸与馬団体障害飛越競技 (団体競技) 男女共3名編成と1チームまでとする。
(男女別)
(3) 貸与馬小障害飛越競技 (個人競技) 1校3名以内とする。
(4) 自馬障害飛越競技 (個人競技) (男女別)
(5) ジムカーナ競技 (個人競技) (男女別)
6. 競 技 方 法 (1) 日本馬術連盟制定の馬場馬術競技 (J E F馬場馬術競技第3課目2009B)
(2) 自馬競技への参加は、馬と選手の帰属が一致し各馬、男女各1名1回限りとする。
(3) ジムカーナに出場する選手は、他種目には出場できない。
7. 総 合 成 績 程 男女別に次の得点を与え合計点で総合順位を決める。ただし、自馬競技は総合得点に
加味しない。
○ 団体競技 1位10点、2位7点、3位5点、4位3点
○ 個人競技 1位5点、2位3点、3位2点、4位1点
8. 参 加 資 格 高体連馬術部会に加盟している高校
9. 参 加 申 込 宿 泊 申 込 申込〆切 平成22年5月21日 (金)
〒960-1192 福島明成高等学校 福島市永井川字北原田1
竹 田 貴 充 あて Tel024-546-3381 Fax 024-546-3383
10. 代 表 者 会 議 平成22年5月28日(金) 12:30～13:30
南相馬市馬事公苑
11. そ の 他 (1) 使用馬の状況により出場者を制限することがある。
(2) 参加選手及び馬匹の事故については応急手当をするが、その責任は負わない。
(3) その他の競技運営に関する取り決めは代表者会議の決定による。
(4) 競技に使用する馬は、必要な予防接種及び検査を実施済みのものでなければならない。

20. ボート

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～6日(日)
2. 日 程 第1日目 6月4日(金) 開会式、監督会議
第2日目 6月5日(土) 予選、敗者復活戦
第3日目 6月6日(日) 準決勝、決勝、閉会式
3. 会 場 荻野漕艇場
4. 競 技 規 定 日本ボート協会競漕規則を準用する。
5. 競 技 方 法 (1) 男 子 (団体) 舵手付クォドルプル、ダブルスカル
(個人) シングルスカル
(2) 女 子 (団体) 舵手付クォドルプル、ダブルスカル
(個人) シングルスカル
6. 競 技 内 容 (1) 敗者復活戦は1回だけとし、以降はトーナメントとする。
7. 参 加 資 格 (1) 総則8
(2) 日本ボート協会選手登録者であること。
(3) 医師の診断で競漕に耐え得る者であること。
8. 参 加 制 限 (1) 出漕クルー数は制限しないが、1人1種目の参加とする。
(2) 舵手付クォドルプル……監督1名、選手5名、補欠2名以内
ダブルスカル……監督1名、選手2名、補欠1名以内
シングルスカル……監督1名、選手1名
9. 申 込 締 切 日 平成22年5月14日(金)
10. 参 加 申 込 方 法 申込先 〒965-0831 会津若松市表町3-1 会津高校
渡 部 宗 晴 宛 TEL 0242(28)0211 FAX 0242(28)6680
11. 諸 会 議 6月4日(金) 10時より県営艇庫2階において監督会議を行う。
12. 連 絡 事 項 (1) 競漕距離は全種目1,000mである。
(2) 各種目の第1位は平成22年度全国高等学校総合体育大会の出場権を得る。
(3) 各種目の第2位まで36回東北高等学校ボート選手権大会の出場権を得る。
但し、各県に配当された追加出場枠に該当する種目については第3位まで出場権を得る。

21. 登 山

1. 期 日 平成22年6月2日(水)～5日(土)

2. 場 所 吾妻連峰

3. 日 程 第1日(6月2日)

- ・バス移動 各地区ごとキャンプ場へ集合
- ・受付 13:30～13:55 (兎平駐車場)
- ・開会式 14:00 (式後、登山隊編成)
- ・講義 12:20～14:50
- ・設営 15:00～15:30
- ・顧問会議 15:30～
- ・リーダー会議 17:00～

第2日(6月3日)

- ・起床 4:00
- ・出発 6:00 (男女ともサブザック行動)
(男子) 兎平 → 蓬莱山 → 姥ヶ原 → 谷地平 → 大倉新道 → 東大巖
→ 大倉新道 → 谷地平 → 姥ヶ原 → 浄土平 → 兎平
(女子) 兎平 → 蓬莱山 → 姥ヶ原 → 東吾妻山 → 姥ヶ原 → 谷地平
→ 駕籠山稲荷 → 姥ヶ原 → 浄土平 → 兎平
- ・リーダー会議 17:00

第3日(6月4日)

- ・起床 4:00
- ・出発 6:00 (男女ともメインザック行動)
(男子) 兎平 → 蓬莱山 → 姥ヶ原 → 東吾妻山 → 景場平 → 鳥子平
→ 高山 → 麦平 → 幕滝 → 野地温泉
(女子) 兎平 → 蓬莱山 → 鳥子平 → 高山 → 麦平 → 幕滝
→ 野地温泉
- ・顧問会議 16:00 (野地温泉ホテル)

第4日(6月5日)

- ・閉会式 8:30～9:00 (野地温泉ホテル駐車場)
- ・バス移動 9:00～(各地区ごと)

4. 費用 ①宿泊費……生徒6,090円(税込み)、顧問6,825円(税込み)

②幕営料……テント1張500円×2泊

③交通費……各地区～兎平駐車場 地区ごとに算出し各校へ連絡

※宿泊費は各学校ごとに宿舎に支払うこと。

5. 装 備 (1)食料
(2)炊事用具(燃料は灯油、ガスのみとし、ガソリンは禁止する。)
(3)幕営用具一式
(4)個人登山装備(ピッケル、アイゼン、ザイル等は持参しないこと。)

6. 参加資格 (1)福島県高等学校体育連盟加盟校
(2)原則として各地区大会に参加した者
(1年生の参加については、特に慎重に検討ください)

7. パーティー数 (1)各高校男女別各3パーティー以内。(男女混成は認めない)
(2)1パーティーの人数は原則4名。ただし、団体装備をパーティー内のメンバーで分担して持てる範囲で、1つのテントに入れる場合は、顧問の判断で人数を4名以外とすることもできる。
(3)複数校での合同パーティーの参加を認める。ただし、原則としてそのパーティーで地区大会に参加していること。学校間で連絡を密にし、大会の運営に支障のないよう各校顧問間の連携のもとに準備を進めること。申込書の備考欄にその旨を明示すること。

8. 学校氏名の表示 (1)ザックの後方およびザックカバーに学校名を表示すること。
(サブザックにもその半分程度の大きさで表示すること。)

- (2) 上衣の左胸に学校名を表示すること。
- (3) テントに学校名を表示すること。(フライシートを張った場合も同様)

9. 参加申込方法

参加不参加にかかわらず、別紙参加申込書に記入の上、5月18日(火)必着で下記まで申し込むこと。

〒960-8002 福島市森合町5-7-2 福島県立福島高等学校内 須藤 鑑
TEL 024-535-2391 FAX 024-535-2392

10. その他

安全な大会運営の為、各校2名以上の顧問参加をお願いします。

- 7. 参加資格** 平成22年度全国高体連自転車競技部登録者および平成22年度(財)日本自転車競技連盟登録者
- 8. 参加制限** トラック競技は1 KM. T. T (500M. T. T) は全員参加, 他に個人種目は1人2種目1校3名以内とする。(実用車は2 KMインディビジュアルパシュートのみとする)
団体種目は1人2種目に参加できる。チーム・スプリントについては実用車出場者の出場を認める。
ロード競技、①は1校8名以内とする。
- 9. 参加申込方法** 〒963-6131 東白川郡棚倉町大字棚倉字東中居63 修明高校
中野目 啓宛 TEL 0247(33)3214 FAX 0247 (33)7943
申込締切 平成22年5月19日(水)必着
- 10. 諸会議** (1) 6月3日(木) 13時より 監督会議 泉崎国際サイクルスタジアム
(2) 6月6日(日) 8時より 東京女子医大セミナーハウス
- 11. 連絡事項** (1) ヘルメットについては、「JCF」のシールが貼付されていないものの使用を認めない。但し、競輪ヘルメットは除く。
(2) 平成22年度競技者登録証を持参すること。(ライセンスコントロール)
(3) 競技者のギア比制限を行う。(トラック・ロード)
トラック⇨最大 男子7.13m・女子7.02m
ロード⇨最大 男子7.93m

23. 軟 式 野 球

1. 期 日 平成22年7月10日(土)～12日(月)
2. 日 程 7月10日(土) 1回戦1試合
7月11日(日) 準決勝2試合
7月12日(月) 決勝
3. 会 場 南相馬市野球場
4. 競 技 規 定 2010年度公認野球規則。第54回全国高等学校軟式野球選手権大会要項、同福島県大会規定による。
5. 競 技 方 法 トーナメント方式
6. 参 加 資 格 平成22年度大会参加者資格規定に適合し、福島県高等学校野球連盟に登録を完了したものの。
7. 参加申込方法 申込先 〒979-1756 双葉郡浪江町下津島字大和久56-16
浪江高校津島校
高橋 信幸 宛 TEL 0240(36)2009
FAX 0240(36)2067
申込締切 6月23日(水) 必着(FAX可)
8. 組合せ抽選会 平成22年6月25日(金) 午後2時～ 浪江高校津島校

24. ウェイトリフティング

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～6日(日)
2. 日 程 第1日 53kg級～77kg級
第2日 85kg級以上
3. 会 場 田村高校 東体育館
4. 競 技 規 定 日本W・L協会制定のルールに準ずる。
ただし、競技時間(30秒ルール)等運営面で特例を設ける。
5. 競 技 内 容 (1) スナッチ・ジャークのトータルによって、順位を決定する。
(2) 階級は53kg級から+105kg級まで9階級とする。
6. 競 技 方 法 (1) 学校対抗とする。
(2) 各階級の得点は1位5点、2位4点、3位3点、4位2点、5位1点とする。
(3) 上位5名の得点合計により学校の順位を決定する。
7. 参 加 資 格 (1) 総則8
(2) 福島県W・L協会登録者であること。
8. 参 加 制 限 出場階級は53kg級から+105kg級まで9階級とし特に制限はしない。
9. 参 加 申 込 方 法 参加申し込みは、下記(1)、(2)の2ヵ所へ申し込むこと。
(1) 〒963-7763 田村郡三春町字持合畑88-1 田村高校内
鈴木宗徹宛 TEL 0247(62)7785
(2) 〒960-8003 福島市森合字小松原1 福島工業高校内
長南国彦宛 TEL 024(557)1395
10. 諸 会 議 監督会議 6月4日(金) 15時 田村高校 同窓会館
11. 表 彰 (1) 学校対抗表彰は、3位まで表彰する。
(2) 個人表彰は、各階級ごとに3位まで表彰する。

25. ボクシング

1. 期 日 平成22年6月4日(金)～6日(日)
2. 日 程
- | | | |
|------|--------------|---------------|
| 第1日目 | 6月4日(金) | |
| | 競技開始(予選) | 16:00 |
| 第2日目 | 6月5日(土) | |
| | 種目開会式 | 10:00 |
| | 競技開始(予選) | 11:00 |
| 第3日目 | 6月6日(日) | |
| | 競技(3位決定戦・決勝) | 10:00 |
| | 閉会式 | 12:00 (競技終了後) |
3. 会 場 会津工業高校
〒965-0802 会津若松市徒之町1-37
TEL 0242(27)7456 FAX 0242(29)9239
4. 競 技 規 定
- (1) 本大会は平成22年度全国高校ボクシング選手権大会、同東北高校選手権大会の予選会を兼ねる。
- (2) 競技は日本アマチュアボクシング連盟競技規則高校ボクシングルールによる。
- (3) 得 点 法
- イ. 学校対抗成績順位は、個人入賞者に与えられる得点の合計点数で決定する。
- ロ. 同点の場合は、上位入賞音数の多い学校より成績順位を決定する。
- ハ. 抽選の不戦勝を除いて1勝ごとに勝ち点1点を加点する。
- ニ. 入賞順位の得点は表の通りとする。
- | 入賞順位 | 該当階級の競技者数 | 得点数 |
|------|-----------|-----|
| 1位 | 3名以上の場合 | 3点 |
| | 2名の場合 | 2点 |
| | 1名の場合 | 1点 |
| 2位 | 3名以上の場合 | 2点 |
| | 2名の場合 | 1点 |
| 3位 | 3名以上の場合 | 1点 |
- (1) 表 彰
- イ. 個人表彰は各階級3位まで表彰する。
- ロ. 学校表彰は合計得点3位まで表彰する。
5. 競 技 内 容 (1) 個人戦のみとする。
(2) ピン級よりミドル級までの8階級とする。
6. 競 技 方 法 各階級ともトーナメント方式で競技し、3位は競技によって決定する。
7. 参 加 資 格 (1) 総則8
(2) 練習開始後1年以上経過した者。
(3) 片眼視力(裸眼)が0.2以上ない場合は連盟ルールにより出場ができない。
8. 参 加 制 限 監督1名、選手、セコンド1名(いずれも年度、登録が済んでいること)
9. 参 加 申 込 (1) 申込締切 平成22年5月25日(火)
(2) 申 込 先 〒965-0802 会津若松市徒之町1-37 会津工業高校
篠原 宏 和 宛 TEL 0242(27)7456
FAX 0242(29)9239

10. 監 督 会 議

- (1) 組合せ抽選会議
5月25日(火)13時より会場校において行う。
- (2) 出場選手確認・大会運営に関する会議
6月4日(金)15時より会場校において行う。

**11. 検 診 計 量
(出 場 選 手)**

6月4日(金)第1日目	6月6日(日)第3日目
12:50 点 呼(会場)	7:20 点 呼(宿舎)
13:00 検診計量(会場)	7:30 検診計量(宿舎)
6月5日(土)第2日目	
7:20 点 呼(宿舎)	
7:30 検診計量(宿舎)	

12. 連 絡 事 項

階級変更は組合せ抽選会まで認めるが、事前に大会事務局校まで連絡すること。

26. フェンシング

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～6日(日)
2. 日 程 6月5日(土) 個人戦男女フルーレ予選～決勝
6月6日(日) 個人戦男女エペ・サーブル予選～決勝 学校対抗戦
3. 会 場 福島商業高校第二体育館
4. 競 技 規 定 現行日本フェンシング協会規則による。
5. 競 技 内 容 個 人 戦 フルーレ・エペ・サーブル
学校対抗戦 フルーレ
6. 競 技 方 法 (1) 個 人 戦 予選：リーグ方式 決勝：トーナメント方式
(2) 学校対抗戦 リーグ方式
7. 参 加 申 込 方 法 県専門委員長 宛
8. 申 込 締 切 平成22年5月14日(金) 必着

27. レスリング

1. 期 日 平成22年6月5日(土)～6日(日)
2. 日 程 6月4日(金) 計量
6月5日(土) 団体戦、個人戦
6月6日(日) 個人戦
3. 会 場 田島高校
4. 競技規定 国際ルールによる。
5. 競技内容 団体戦、個人戦 フリースタイル
○個人戦 50、55、60、66、74、84、96、120kg級の8階級(120kg級は96kg以上で120kg未満)
○団体戦 フリースタイル 50、55、60、66、74、84、120kg級の7階級
6. 競技方法 ○団体戦 リーグ戦
○個人戦 トーナメント方式及びリーグ戦
7. 参加資格 ○県レスリング協会へ登録した者。
8. 参加制限 ○制限なし
9. 参加申込方法 申込締切 平成22年5月14日(金)
宿泊申込方法 〒969-6262 大沼郡会津美里町字法幢寺北甲3473番地 大沼高校
下村保伸宛 TEL 0242(54)2151

28. ホ ッ ケ ー

1. 期 日 平成22年6月5日(土)
2. 会 場 ルネサンス棚倉人工芝多目的広場
3. 競 技 規 定 平成22年度日本ホッケー協会規則による。
4. 競 技 内 容 学校対抗とする。
5. 競 技 方 法 (1) トーナメント戦で行う。
(2) 試合時間は前半35分、後半35分、計70分とし、前後半の間に5分間の休憩を置く。
(3) 規定の時間内に勝敗の決しないときは、5分間の休憩の後、延長戦を行い勝敗を決定する。
① 延長戦は前半7分30秒、後半7分30秒、計15分とし、前後半の間に休憩は置かない。
② 延長戦では最初に得点が入った時点で試合を終了し、得点したチームの勝ちとする。
(4) 延長戦においても勝敗を決しないときは、P.S戦を行い勝敗を決定する。
① 両チームの主将は、5名のシューターと1名のゴールキーパーを指名する。
② 両チームの5名ずつのシューターにより、交互に攻防を1巡行い、得点の多いほうを勝者とする。
③ P.S戦が1巡目で決しない場合は、サドンデス方式でP.S戦を行う。
6. 参 加 資 格 平成22年度、日本ホッケー協会・県高体連ホッケー専門部に加盟している高校のチームであること。
7. 参 加 制 限 選手は1チーム22名以内とする。
8. 参 加 申 込 方 法 (1) 申込締切 平成22年5月17日(月)
(2) 申込み先 〒963-6131 東白川郡棚倉町大字棚倉字東中居63 修明高校
遠藤 浩太郎 宛 TEL 0247(33)3214
9. 諸 会 議 代表者会議 } 5月27日(木) 16時 修明高校
審判会議 }
10. 連 絡 事 項 平成22年度日本ホッケー協会・県高等学校体育連盟ホッケー専門部に登録したユニフォームを着用すること。

29. ヨ ッ ト

1. 期 日 平成22年5月29日(土)～30日(日)
2. 会 場 いわき市 小名浜港湾 いわきサンマリーナ
3. 種 目 男子 FJ級 シーホッパーSR級
女子 FJ級 シーホッパーSR級
4. 競 技 規 則 2009～2012国際セーリング競技規則・付則・日本セーリング連盟規程・当該クラス規則・実施要項・帆走指示書
5. 競 技 方 法 (1) 男女とも各種目別に順位を決定する。
(2) レース艇及びセールは各チーム持ち込みとする。
(3) レースの回数は男女とも5レースとし、1レース以上のレースをもって成立とする。
(4) シーホッパーSR級の参加を認める。
6. 参 加 資 格 平成22年度日本セーリング連盟会員登録を終えたもの。
7. 参 加 制 限 参加選手数は、FJ級1チーム4名以内とする。各校毎に監督1名を加える。監督が付き添わないチームは出場を認めない。
8. 計 測 セール及び艇の計測は行わない。但し各県セーリング連盟の計測をうけたセール及び艇であること。また計測証明書を持参すること。
9. 表 彰 男女各種目3位までを入賞とする。
東北大会への出場権は各種目6位までとする。
10. 日 程
- | | | |
|----------|--------|----------|
| 5月29日(土) | 開会式 | 9:00 |
| | 監督主将会議 | 9:10 |
| | 1レース | 10:30 |
| | 2レース | 1レース終了後 |
| 5月30日(日) | | スタート予定時刻 |
| | 3レース | 9:30 |
| | 4レース | 3レース終了後 |
| | 5レース | 4レース終了後 |
| | 閉会式 | 15:00 |
11. 宿 泊 別紙に必要事項を記入の上参加申し込みと同時に申し込むこと。
12. 参 加 申 込 別紙に必要事項を記入の上、5月20日(木)までに必着するように下記へ申し込むこと。
〒970-0316 いわき市小名浜下神白字館の腰153 いわき海星高校
齋藤道明宛 TEL 0246(54)3001 FAX 0246(54)7497
13. そ の 他
- ・出場チームは必ず引率責任者が引率し、引率責任者は選手の全ての行動に対し、責任を負うものとする。
 - ・十分な浮力を持つライフジャケット及び必要備品等を持参すること。
 - ・開、閉会式には統一したユニフォームで参加のこと。
 - ・同じセールNo.を2艇以上使用してはならない。
 - ・スピネーカーのセールNo.はメインセールと同じでなければならない。

30. アーチェリー

1. 期 日 平成22年6月5日(土)
2. 会 場 三春町貝山地区多目的広場 (田村郡三春町大字貝山宇井堀田地内)
TEL 0247(62)4045
3. 競技規定 平成22年度全日本アーチェリー連盟競技規則および全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部競技規則による。
4. 競技内容 FITAアウトドアターゲットオリンピックラウンド競技とし、学校対抗、個人戦を実施する。
5. 競技方法 (1) 団体戦は各校代表チームによる3名の70Mダブルラウンド×2(計144射)合計点数によって決する。
(2) 各距離とも1標的4名で、A B、C Dの2立制で実施する。
(3) 競技開始前にフリータイム行射時間を設定する。試射は行わない。
(4) 行射は(A B、C D)(C D、A B)の順で6射矢取りを繰り返す。
6. 参加資格 平成22年度全日本アーチェリー連盟並びに県高体連アーチェリー専門部に競技者登録をしていること。
7. 参加制限 (1) 団体のチーム構成人員は選手3名以上4名以内、マネージャー1名、監督1名とする。
(2) 個人参加は特に制限を設けない。
8. 参加申込 (1) 申込〆切 平成22年5月14日(金) 必着
(2) 申込み先 〒963-7763 田村郡三春町字持合畑88-1 田村高校
宗 像 孝 幸 宛 TEL 0247(62)2185
FAX 0247(62)7785
9. 諸 会 議 代表者会議 6月5日(土) 9時 三春町貝山地区多目的広場クラブハウス
10. 連絡事項 (1) 表彰 団体、個人の上位3位までを表彰する。
(2) 男女団体の優勝校は平成22年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技会への出場権を与えられる。
(3) 東北高校選手権大会には本県代表として、男女各3校ずつ出場する資格が与えられる。

31 なぎなた

1. 期 日 平成22年6月6日(日) 演技競技
試合競技 個人の部
団体の部
2. 会 場 会津学鳳高校第二体育館
会津若松市一箕町大字八幡字八幡1番地の1 TEL 0242(22)3491
3. 競技規定 (財)全日本なぎなた連盟競技規定及び審判規、並びに全国高等学校体育連盟なぎなた
専門部申し合わせ事項によって行う。
4. 種目及び
競技方法 (1) 演技競技 予選リーグ、決勝トーナメント
仕かけ応じ技 1本目、4本目、5本目を旗形式で行う。
(2) 試合競技 (イ) 個人の部 予選リーグ、決勝トーナメント
(ロ) 団体の部 (リーグ方式)
5. 参加資格 総則8
6. 参加制限 (1) 演技競技においては、1組(2名)とし、1校10組までとする。
(2) 試合競技においては、団体の部1チーム(7人エントリー、5人オーダー制)とし、個人の部においては、1校20名以内とする。
7. 表彰 各競技とも上位3チームを表彰する。
8. 参加申込方法 所定の参加申込用紙に必要事項を記入のうえ、下記あてに申し込むこと。
(1) 申込締切 平成22年5月14日(金) 必着
(2) 申込先 〒965-0831 会津若松市表町3-1 会津高校
熊倉 弘典宛 TEL 0242(28)0211
9. 諸 会 議 監督会議 6月6日(日) 8:00 会津学鳳高校第二体育館
競技役員会議 6月6日(日) 8:15 同上
審判会議 6月6日(日) 8:30 同上
10. 連絡事項 (1) 演技出場者は、稽古着の左胸に縦13cm、横8cmの白い布に学校名・姓を墨書した
名札を縫いつけること。
(2) 試合出場者は、垂れに学校名・姓を書いたゼッケンをつけること。
(3) 申込後の競技者の変更は当日監督会議まで連絡し、監督会議で決定する。

32. ス キ ー

1. 期 日 平成23年1月13日(木)～15日(土)
2. 会 場 アルペン：だいくらスキー場
クロカン：桜枝岐村七入公認距離コース
ジャンプ：他地区開催
3. 種 目 (男子) ジャイアントスラローム、スラローム、クロスカントリー15kmフリー、クロスカントリー10kmクラシカル、コンバインド、スペシャルジャンプ、リレー(10km×4人)
(女子) ジャイアントスラローム、スラローム、クロスカントリー10kmフリー、クロスカントリー5kmクラシカル、リレー(5km×3人)

4. 競 技 日 程

日	程	時 刻	内 容	場 所
第 1 日		9:00	監督会・役員会(ノルディック)	各会場
		10:00	開始式(ノルディック)	各会場
		13:30	クロカン(女、男)クラシカル	公認七入距離コース
		14:00	監督会(アルペン)	第4ロッジ
		15:00	開始式(アルペン)	〃
第 2 日		10:00	ジャイアントスラローム(女、男)	駒止ゲレンデ
		10:00	リレー(男、女)	公認七入距離コース
第 3 日		10:00	スラローム(女、男)	駒止ゲレンデ
		10:00	クロカン(女、男)フリー	公認七入距離コース
		競技終了後	種目別表彰式	各会場

※ジャンプ競技は、県連合宿中に参加する各種大会の記録を参考とする。

5. 競 技 規 則 全日本スキー連盟競技規則最新版による。
6. 参 加 資 格 高体連加盟校の生徒でSAJに所定の登録を完了した者。
7. 抽 選 (1) アルペンは7グループに、ノルデック種目(リレーは除く)は4グループに区分する。
(1) アルペンは男女とも各グループ内でポイント順とするが、1グループば上位15名でドローする。各グループ内のノーポイント者はドローする。
8. 採 点 方 法 入賞者は各種目とも1位11点、2位9点……10位1点とする。
総合優勝は最高得点校とし、同点の場合は各種目の入賞上位数により決定する。
9. 表 彰 第3位まで表彰する。

- 10. 申込方法**
- (1) 期 日 平成23年1月5日(水) 必着、又は1月6日(木)顧問会に持参すること
 - (2) 申込先 〒965-0875 会津若松市米代1-3-31 若松商業高校内
橘 良弘 宛 電話 0242-27-0753
 - (3) 方 法 各校ごとに一覧表、個票に記入のうえ申し込む。
- 11. 障害処置**
- 出場選手が競技中に傷害を受けた場合は、主催者は応急処置を行う。それ以後は各校で処理するものとする。
- 12. 諸 会 議**
- | | | | | | | |
|------------|-------|-----|-----|--------|-------|-----|
| 監督会 アルペン | 14:00 | 各会場 | 開始式 | アルペン | 15:00 | 各会場 |
| 役員会 ノルディック | 9:00 | | | ノルディック | 10:00 | |
- 13. 連絡事項**
- (1) 大回転・ジャンプ競技に出場する選手は必ずヘルメットを着用する。
 - (2) 参加選手はあらかじめ傷害保険に加入していること。(日本学校健康会でも可)
 - (3) 抽選会及び顧問会は1月6日(木)10時より檜枝岐村で行うので、参加校の代表は1名必ず出席すること。
 - (4) 開始式終了後、アルペンは準備に協力して下さい。
 - (5) SAFポイントリスト最新版を採用しドローを行う。
 - (6) 個票にはバーコードをつけ提出すること。
 - (7) 閉会式は実施しない。

- 7. 表 彰**
- (1) スピード
 - ア. 男女別に学校対抗 3 位まで賞状、優勝枝に優勝旗（持回り）を授与する。
 - イ. 個人男女別に各距離 3 位までに賞状を授与する。
 - (2) フィギュア
 - 男子・女子各上位 3 名に賞状を授与する。
- 8. 参加申込方法**
- スピード・フィギュア
- a. 所定申込み書で申し込むこと。
 - b. 締切は平成22年11月30日(火)
 - c. 申込先 〒963-8862 郡山市菜根 5 丁目 6 - 7 郡山商業高校
菊池 由喜男 宛 TEL 024(922)0724
- 9. その他**
- 細部については後日連絡するので福島県スケート連盟への登録を必ず行うこと。

34. カ ヌ 又 一

1. 期 日 平成22年6月5日(土)
2. 会 場 二本松市阿武隈漕艇場
3. 競 技 種 目 男子K-1、K-2、K-4、C-1、C-2
女子K-1、K-2、K-4
距離は全て500m
4. 競 技 規 則 平成22年度日本カヌー連盟レーシング競技規則に準ずる。
5. 競 技 方 法 (1) トーナメント方式で行う。
(2) 学校対抗とする。種目得点は1位6点・2位5点・3位4点・4位3点・5位2点・6位1点として男・女学校対抗を決する。同点の場合は上位種目の多い方を上位とする。
6. 参 加 資 格 平成22年度日本カヌー連盟登録者であること。
7. 参 加 制 限 特になし。ただし、競技における選手の時間的考慮は一切しない。
8. 参 加 申 込 方 法 別紙参加申込書に必要事項を記入し、平成21年5月28日(金)までに下記に申し込むこと。
〒964-0904 二本松市郭内2-347 安達高校
軽部 英敏 宛 TEL 0243(22)0016 FAX 0243(22)76314
9. 宿 泊 申 込 方 法 宿泊の斡旋は行わない。
10. 連 絡 事 項 (1) 自艇参加を原則とする。
(2) 検艇は行わない。
(3) 各種目とも上位3位まで表彰する。
(4) 参加数が少ない種目は、実施しないこともある。
(5) ライフジャケットを着用する。

35. ラ イ フ ル 射 撃

1. 期 日 平成22年5月30日(日)
2. 日 程 9:00～ 開会式
10:30～ 競技開始
16:00～ 閉会式
3. 会 場 二本松市総合射撃場
二本松市大森沢100番地 TEL 0243(23)4388
4. 競 技 規 則 (社) 日本ライフル射撃協会2009年競技規則による。
5. 競 技 種 目 団体戦・個人戦とも、次の種目とする。
・男子競技
エア・ライフル立射60発競技 (略称 10mS60JM)
ビーム・ライフル立射60発競技 (略称 BRBS60JM)
・女子競技
エア・ライフル立射40発競技 (略称 10mS40JW)
ビーム・ライフル立射40発競技 (略称 BRBS40JW)
6. 競 技 方 法 (1) 団体戦
ア 団体戦はAR・BRの各種目の男女別とし、各校選手3名と補欠1名をもって編成する。
イ AR競技とBR競技の団体は、同一選手が兼ねることができる。
ウ 順位は3名の本戦の競技得点をもって決定する。なお、同点の場合は3人の最終シリーズの合計により決定する。
(2) 個人戦
ア 団体戦に出場する者は、団体戦の競技得点をもって個人戦の競技得点とする。
競技時間は 10mS60JM 1時間45分
10mS40JW 1時間15分
BRBS60JM 1時間
BRBS40JW 45分 とする。
7. 参 加 資 格 (1) P3 [1] 総則8、参加資格による。
(2) 全国高等学校ライフル射撃部に選手登録をしている者。
8. 表 彰 (1) 各種目とも団体戦・個人戦3位まで表彰する。
(2) 各種目とも団体1校・個人3名の合計6名を平成20年度第46回全国高等学校ライフル射撃選手権大会への出場権を与える。ただし、団体1校が出場できない場合は、個人だけ6名までの出場権を与えることができる。
9. 参 加 申 込 方 法 所定の参加申込用紙に必要事項を記入のうえ、下記あてに申し込むこと。
(1) 申込締切 平成22年5月21日(金) 必着
(2) 申 込 先 〒963-1165 郡山市田村町徳定字中河原1番地 日大東北高校
藤田 里美 宛 TEL 024-956-8838
FAX 024-956-8873
10. 諸 会 議 監督会議 5月30日(日) 8時30分より 二本松市総合射撃場(会議室)
11. 連 絡 事 項 (1) 銃器の運搬には、各自細心の注意を払って携行すること。
(2) 銃砲所持許可証・日ラ会員証・射手手帳を携帯し、用具検査時に掲示すること。

36. 駅 伝 競 走

第55回福島県高等学校駅伝競走大会 第28回福島県高等学校女子駅伝競走大会

1. 期 日 平成22年10月22日(金)(雨天決行)
スタート 男子 10:30 女子 9:30
2. 会 場 猪苗代町総合体育館カメリーナスタート・ゴール及び役場前中継周回コース
〒969-3123 耶麻郡猪苗代町字鶴田141-2 電話 0242-72-1534(カメリーナ事務室)

3. コース・区間及び距離

(1) コース

男子 カメリーナ西路上スタート・フィニッシュ(42.195km)周回コース

女子 カメリーナ西路上スタート・フィニッシュ(21.0975km)周回コース

(2) 区間及び距離

(男 子) 出発時刻 午前10時30分 42.195km

		区 間	所要時間	通過予定時間
第1区	10,000m	カメリーナ西路上 ～ 五十軒付近 ～ 町役場	31' 00"	11° 00'
第2区	3,000m	町役場 ～ 扇田 ～ 町役場	8' 30"	11° 31'
第3区	8,107.5m	町役場 ～ 塩川線・釣り堀 ～ 町役場	25' 00"	11° 39'
第4区	8,087.5m	町役場 ～ 塩川線・釣り堀 ～ 町役場	25' 00"	12° 04'
第5区	3,000m	町役場 ～ 扇田 ～ 町役場	8' 30"	12° 29'
第6区	5,000m	町役場 ～ 塩川線 ～ カメリーナ南付近	15' 00"	12° 37'
第7区	5,000m	カメリーナ南付近 ～ 会津バス ～ カメリーナ西路上	15' 00"	12° 52'

ゴール予定時刻 13:07ころ

(女 子) 出発時刻 午前9時30分 21.0975km

		区 間	所要時間	通過予定時間
第1区	6,000m	カメリーナ西路上 ～ 役場通 ～ 町役場	20' 00"	9° 30'
第2区	4,097.5m	町役場 ～ 百目貫 ～ 町役場	14' 00"	9° 50'
第3区	3,000m	町役場 ～ 扇田 ～ 町役場	9' 30"	10° 04'
第4区	3,000m	町役場 ～ 扇田 ～ 町役場	9' 30"	10° 13'
第5区	5,000m	町役場 ～ カメリーナ通 ～ カメリーナ西路上	16' 30"	10° 22'

ゴール予定時刻 10:38ころ

4. 参 加 資 格

- (1) 総則 8
- (2) 平成22年度日本陸上競技連盟に登録した者。
- (3) その他については、平成22年度全国高等学校駅伝競走規則による。

5. 競 技 規 定

- (1) 学校対抗とする。
- (2) チームは、男子においては、監督1名・選手10名、女子においては、監督1名・選手8名とし、申込後の選手変更は認めない。
- (3) 各区間のオーダーは、監督会議受け付け時に提出すること。
- (4) オーダー提出後において、病気及び事故などが発生した場合に限り、補員をその区間の交代として補充を認める。その際は診断書を添えた選手変更届けを大会当日午前8時30分まで大会総務に提出すること。なお、大会当日、雲雀ヶ原陸上競技場でオフィシャルドクターの診察を受けてもよい。それ以外の変更は認めない。
- (5) 引継ぎにはタスキを用いる。
- (6) 競走には伴走は一切認めない。該当した場合はそのチームを失格とする。
- (7) 競走は、2010年日本陸上競技連盟規則及び同駅伝基準並びに本大会要項、監督会議申し合わせ事項により実施する。

- 6. 選手注意事項**
- (1) 選手は通過予定時間1時間前に集合し、点呼を受けること。
 - (2) ナンバーカードは、胸部と背部に確実に付けること。
 - (3) タスキは必ず肩にかけて走ること。
 - (4) 選手の荷物には必ず荷札（学校名・氏名を明記）をつけて、係員の指示に従うこと。
 - (5) 選手の移動（配置及び収容）については、バスによる輸送計画なので、係員の指示に従うこと。
 - (6) その他は、監督会議の申し合わせ事項による。
- 7. 表彰**
- (1) 男女とも優勝校には優勝旗を授与する。
 - (2) 男女とも6位までの入賞校には賞状を授与する。
 - (3) 男女とも区間優勝者には区間賞を授与する。
- 8. 参加申込**
- (1) 期 日 平成22年9月11日(土) 必着とする。（県新人陸上競技大会第2日目まで）
 - (2) 申込先 〒966-0802 喜多方市桜が丘一丁目129 喜多方高校内
山内 淳 一 宛 Tel 0241(22)0174
Fax 0241(23)0947
 - (3) 申込用紙は、別紙所定のものとする。① 参加申込書 ② 宿泊申込書
 - (4) 参加に必要な経費は下記の通りである。（監督会議の際納入のこと）
- | | 負担金 | プログラム代 | ナンバーカード | 合計 |
|-----|---------|--------|---------|---------|
| 男子校 | 10,000円 | 1,000円 | 4,000円 | 15,000円 |
| 女子校 | 8,000円 | 1,000円 | 3,000円 | 12,000円 |
- 9. 宿泊申込**
- (1) 所定の申込書により、参加申込と同時に申し込むこと。
 - (2) 宿舍の決定は大会事務局で行う。（事務局を通さないと宿舍との交渉は絶対しないこと。）
 - (3) 申込先・締切り期日は、参加申込と同じとする。
- 10. 監督会議・開会式・閉会式**
- (1) 監督会議 10月21日(木) 14時～ カメリーナ会議室
 - (2) 開会式 10月21日(木) 15時～ カメリーナアリーナ
 - (3) 閉会式 10月22日(金) 13時15分の予定 //
- 11. 全国大会・東北大会**
- (1) 男女優勝校は、12月26日(日)京都で開催される全国高等学校駅伝競走大会の出場資格を有する。
 - (2) 男女とも第4位までの入賞校は、東北高等学校駅伝競走大会に出場できる。
ただし、男子の場合は参加30校チーム以上の場合には5位まで、女子の場合は20校チーム以上の場合には5位まで出場できる。
東北大会は11月11日(木) 岩手県大船渡
 - (3) 全国大会・東北大会に出場権を得た学校の監督は、それぞれの申込みのための書類を委員長より受領のこと。（閉会式開始前までに）
- 12. 連絡事項**
- (1) 参加校監督および引率顧問は審判員に委嘱しますのでご快諾ください。なお、参加申し込み用紙に上記の方全員ご記入願います。
 - (2) 審判車以外は、コースに入れません。
 - (3) ナンバーカード及びタスキは主催者で用意する。

37. 平成22年度第47回福島県高等学校 定時制通信制体育大会実施要項

1. 開催趣旨

高等学校の教育の一環として、働きながら学ぶ定時制通信制の生徒にスポーツの実践を通して、体力の増強、勤労と学習意欲の向上を図り、合わせてスポーツの振興を図ると共に、生徒相互の友情と連帯感を深め相互の親睦を図る。

2. 開催の基本方針

- (1) 開催の主旨に基づき、定時制通信制高等学校生徒にふさわしい規律ある大会とする。
- (2) 大会内容の充実と運営の円滑化を図る。
- (3) 定時制通信制高等学校の実態から、期日を土・日曜日の1日半とする。種目により降雨等で中止の場合は当事者間の話し合いで決定する。

3. 主催 ……福島県高等学校体育連盟、福島県教育委員会、(財)福島県体育協会
郡山市教育委員会

4. 後援 ……郡山市
福島県高等学校教育研究会定時制通信制部会
福島県高等学校定時制通信制教育振興会

5. 主管 ……福島県高等学校体育連盟定時制通信制専門部

6. 大会期日・日程及び会場

- (1) 期日 平成22年6月12日(土)～13日(日)
- (2) 会場 ○ バスケットボール ……福島県立郡山萌世高等学校アリーナ
○ バレーボール ……郡山総合体育館東部体育館
○ 柔道 ……郡山総合体育館柔道場
○ 剣道 ……郡山総合体育館剣道場
○ 卓球 ……郡山総合体育館小体育館
○ バドミントン ……郡山総合体育館大体育館
○ ソフトテニス ……郡山庭球場
○ 軟式野球 ……ふるさとの森スポーツパーク軟式野球場
- (3) 監督会議 10時30分より 種目ごと各会場にて開始式の前行う。
(但し、軟式野球は9時30分より行う。 出場チーム数によって変更あり。)
- (4) 開会式 11時より 種目ごと各会場にて行う。
(但し、軟式野球は10時より行う。 出場チーム数によって変更あり。)
- (5) 2日目の開始時間は10時とする。(種目により異なる場合もある。)
- (6) 閉会式 試合終了後 種目ごと各会場にて行う。

7. 競 技 方 法

- (1) 全国高等学校定通大会実施種目については県予選を兼ねる。(陸上競技、自転車競技、サッカーについては本県の場合、推薦とする。軟式野球の優勝校は、地区(第二次)予選(南東北大会)に出場する。)
- (2) 競技方法細部については原則として全国大会の方法に準ずる。

8. 参 加 資 格

- (1) 福島県高等学校定時制・通信制生徒であること。
- (2) 本大会参加は同一競技には3年生課程の場合は3回、4年生課程の場合は4回出場することができる。但し、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の場合は、同一競技4回限りとする。
- (3) 福島県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。
- (4) 医師の健康診断を受けて健康であることが証明された者。
- (5) 定められた大会参加料、団体個人それぞれ納入した者。
- (6) 当該年度に全国高等学校総合体育大会(各地区大会を含む)の出場者は除く。

9. 大 会 事 務 局

〒963-8002 郡山市駅前二丁目11-1 福島県立郡山萌世高校
長谷川 智彦 TEL 024(925)6432 FAX 024(925)6434

10. 参 加 申 込 み

- (1) 申込み期日は、平成22年5月7日(金)必着とする。

11. 参 加 料

- (1) 出場種目男女団体1種目につき、3,000円を参加申込みと同時に納入のこと。
- (2) 参加申し込み者、個人1名につき参加料400円を申込みと同時に納入のこと。
- (3) 軟式野球に出場する学校は上記(1)(2)の他に、
全国高等学校定時制通信制軟式野球連盟加盟費6,000円と選手登録費1名につき1,500円を納入すること。

12. 宿 泊 に つ い て

- (1) 宿泊申込みは、所定の用紙に必要事項を明記の上、参加申込みと同時に、大会事務局に申し込むことを原則とする。
- (2) 参加宿泊料金は1泊2食付、福島県高等学校体育連盟料金と同額とする。

13. 表 彰

原則として各種目とも1位から3位まで入賞した団体および個人に賞状を授与する。

14. 応 急 処 置 等

競技中の負傷事故の応急処置は大会本部で行うが、その後の経過処置等については各学校が責任をもって行うこと。

15. そ の 他

- (1) 大会の詳細については、後日の代表者会議で検討する。
- (2) 全国大会出場校は大会終了後書類を受けとること。

各種目実施要項

種目名	県大会参加制限	県大会実施方法	全国大会実施方法(抜粋)
陸上競技		1. 県大会なし。	1. 各県1種目3名以内。 2. 1人2種目以内。 3. 男子15種目、女子11種目。 4. 全国大会相当の記録であること。
バスケットボール	1. 各校男女1チーム 2. 選手15名以内 3. 日本バスケットボール協会に加盟すること ※監督会議時までのエントリー変更は可能	1. 8分クォーター制、トーナメント方式。 2. その他日本バスケットボール協会競技規則による。 3. 試合球はできるかぎり全国大会に準ずる。 4. 全員統一されたユニフォームであること。上下同色で濃淡両方のユニフォームを用意すること。	1. 各県男女1チーム。 2. 選手15名以内。 3. 試合球 男子：モルテンBGL7 女子：モルテンBGL6
バレーボール	1. 各校男女1チーム 2. 選手12名以内 ※監督会議時までのエントリー変更は可能	1. 6人制、トーナメント方式(3セットマッチ)。 2. その他は日本バレーボール協会6人制規則による。 3. 試合球は本部で準備する。 4. 全員統一されたユニフォームであること。 5. ネットの高さ男子2m35cm、女子2m15cmとする。 6. 使用ネットは上下白帯付きのものとする。	1. 各県男女1チーム。 2. 日本バレーボール協会検定球(新5号球)カラーボールを使用。 男子はモルテン、女子はミカサを使用。
サッカー		1. 県大会なし。(推薦)	1. 各県1チーム。(選手18名以内) 2. 試合時間30-10-30PK方式。
ソフトテニス	1. 団体戦選手8名(補欠を含む) ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦 7ゲームマッチのリーグ戦方式。 2. 個人戦 7ゲームマッチのトーナメント方式。 3. 日本ソフトテニス連盟ルールによる。 4. 試合球は本部で準備する。	1. 団体戦は都道府県対抗で3ペアの点取法とする。(男女1チーム) 2. 個人戦は4組までとする。 3. 試合球は公認「赤M」を使用。
卓球	1. 団体戦選手3~6名 ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦 4SID(SSDSS)で行い、3セット先取。 2. 団体戦・個人戦ともにトーナメント方式で行う。11ポイント3ゲーム先取法とする。 3. ゼッケン(学校名・氏名)を付ける。 4. 日本卓球協会規則による。 5. 試合球は本部で準備する。	1. 団体戦男女各1校(3~6名以内) 2. 個人戦は、男女4名以内。 3. 使用球は硬球白球40mm。 ※合同チームの出場は認めない。

種目名	県大会参加制限	県大会実施方法	全国大会実施方法(抜粋)
バドミントン	1. 団体戦選手4~6名 ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦・個人戦ともトーナメント方式とする 2. 団体戦 複1・単1・単2の試合順序で行う。 但し、同一選手が単複を兼ねることは出来ない。 3. 男女複・単ともに15点ゲーム、ラリーポイント制で行う。 4. 日本バドミントン競技規則による。 5. 試合球は本部で準備する。	1. 団体戦 県選抜男女1チーム。 複1組・単2名で行う。 2. 個人戦シングルス男女各2各以内。 団体戦・個人戦とも21点の2ゲーム先取法。 3. 協会公認試合シャトルとする。
剣道	1. 団体戦・男子5名(3名も可) 補欠2名 女子選手3名 補欠1名 ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦はリーグ戦方式とする。 2. 個人戦はトーナメント方式とする。 3. 試合時間4分三本勝負。 勝負が決しない場合は引き分けとする。(個人戦は1回2分に延長) 4. 全日本剣道連盟「試合審判規則」による。	1. 団体戦 県単位で男女2チームまで。 2. 個人戦男女4名まで。 3. 3段以下とする。 4. 竹刀 男子117cm以内480g以上、 女子117cm以内420g以上。 5. 名札(県名・姓)をつける。
柔道	1. 団体戦 選手5名 補欠2名 ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦はリーグ戦方式。試合時間は3分とする。 2. 個人戦男子は体重別とし、トーナメント方式 3. 65kg以下を軽量、65kg超75kg以下を中量、75kg超を重量の3階級。 4. 女子は、体重無差別とする。 5. 講道館柔道試合審判規定による。	1. 団体戦県で1チーム。 2. 個人戦男子3名以内とし、 各階級1名以内、 各階級補欠1名以内。 3. 女子は選手2名、補欠2名以内。
自転車競技		1. 県大会なし。(推薦)	1. トラックの部4種目。 2. ロードレースの部 単一校によるチーム。
軟式野球	1. 登録選手9名以上 ※監督会議時までのエントリー変更は可能	1. トーナメント方式。 2. 選手は統一したユニフォームであること。 3. 打者及び走者はヘルメットを着用する。 4. 金属バットは「全日本軟式野球連盟」が承認したもの。 5. 準決勝まで7回1時間30分以内、決勝は9回まで行う。 6. コールドゲームは5回以降10点とする。(決勝戦は除く)	1. 選手登録15名まで。 (女子選手については県で相談) 2. 大会特別規定による。 ※県大会優勝校は6月26日開催の南東北大会に出場する。